京城日報
朝刊
日本刊夕朝共八頁

社説 苦悶する重慶

孫良誠將軍重慶離脱
蹶然、和平陣營に參加
抗日意識を清算、國府に協力

【北京廿三日同盟】蘇黄河東岸地區魯西、冀南の一帶に依然たる地盤勢力を保持してゐた蔣系冀察戰區第一遊擊隊總司令孫良誠は大東亞戰爭における皇軍の赫々たる戰果に蹶然と過去の誤まれる抗日意識を清算、國民政府に協力大東亞共榮圈の確立に邁進することを誓ひ部下二萬五千を率ゐ二十二日汪國民政府主席ならびに重慶政府宛濟南より次のごとき通電を發し和平陣營に參加して來た、これに對し汪主席は即日孫良誠將軍を第二方面軍總司令官に任命した

亞細亞の復興に身命を賭せん

孫將軍和平通電要旨

けふ汪主席に謁見
重慶側將領の動向に重大示唆

【南京二十三日同盟】孫良誠將軍の和平陣營參加に關し支那派遣軍報道部長は二十三日左の談話を發表した、なほ孫將軍は廿二日國府軍事委員會より第二方面軍總司令に正式に任命され、廿四日來寧汪主席に謁見する

支那派遣軍報道部長談

大東亞における現實の事態は今や澎湃として東亞民族本然の自覺を呼び醒しつつある時ひとり迷夢を抱いて反省の色を示さざるものに重慶側の將一派の政客がある、併し彼らの中にも日本の眞意を感得し汪主席の建國理念に共鳴してゐるものが決して少くないとは諸種の事情によつて察知せられる、今回孫良誠將軍が蹶然重慶側を離脱して和平陣營に投じたるは今後重慶側將領の動向に重大なる示唆を與へたものとして意義極めて深いものがある

孫將軍略歴

賀屋藏相奏上

嶋田海相奏上

内相、首相と要談

東亞に蘇へる變貌の足跡
建設に鐵桶の布陣
泰、軍政とも樞軸一色

政治的躍進

軍事的建設

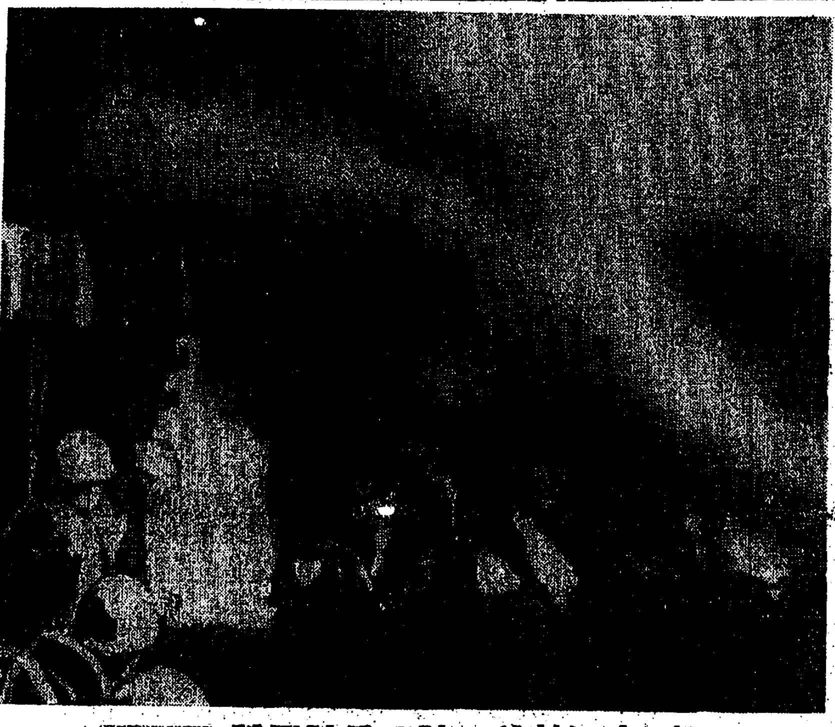
對歐交通連絡
シベリヤ鐵道で再開

再度懐柔の圓卓會議
英、印度領袖を倫敦に招請
ネールら敢然拒否せん

【ベルリン廿二日同盟】クリップスの使節による英印交渉に失敗した英戰時内閣はクリップスの歸英を機會にネール以下の印度領袖をロンドンに招き

も印度側の拒否によつて挫折するであらうと左の如く批評した、ビルマ　圓卓會議に出席した英側に反對の意見を述べれば英國からの歸國の途中で逮捕されるのが關の山であらう、さらに一九三五年開催されたさきの英印圓卓會議ののち歸國したガンヂーが印度の英官憲に捕へられた前例に徴してもネールやジンナーなどの印度領袖が如何なる待遇をうけるかは自ら明かであり、從つて英側が如何に甘言を弄しても印度側が招請に應ずることはあるまい

新西蘭も包含
西南太平洋戰域



セブ市に敵前上陸する陸戰隊

定例知事會議
成果の跡を顧る

全鮮的に捲起せ
國語の全解運動
清新潑剌議場を壓す

國語常用問題

官場の體制刷新

食糧増産問題

實費の保險
千代田生命

卑劣な英兵
ダムダム彈使用

英、本年度戰時豫算
七十億ポンド

パリの劇場
等營業停止

興亞院辭令

總督府辭令

―人―

強精強腦
早老の挽回に
精力の充實に
強力性ホルモン元

高松高商教授 大泉行雄著
現代商業の基本問題（最新刊）
B6判 一二六頁 價・七〇 送・〇八
商業は一體どうなる！
荒木 著 配給學の基礎研究
本間 著 ドイツに於ける小賣業統制
井上 大森 著 店員の待遇と教育
向井 著 百貨店の過去現在及び將來
鎌田十一郎 著 學生の新商法
濱谷源藏 著 計畫貿易政策（最新刊）
同 著 貿易會計
同 著 最近貿易實務誌
古閑 著 興亞貿易論
同文館

勝つて兜の緒を締めよ
モダン日本 五月號 四十錢
對談 野口米次郎 ヱ・ヱ・サハイ
祖國あやまてり ウォール大尉
南から砂糖が來たら 小山亮
汽車の旅
敵戰車撃滅に死闘す
時局マンガ
南洋華僑 六百万
日の丸を見たアンボン人 浅沼辰夫
鎖を断つ印度
軍神志士は若かつた 齋藤瀏
軍神の思ひ出
横山正治少佐を想ふ 池田俊彦
ありし日の横山特務少尉 横山啓藏
稲垣清兵曹長に捧ぐ
ありし日の稲垣兵曹長 稲垣清吾
稲垣君との下宿の思ひ出 山口正
幼年時代の廣尾大尉
隨筆 多田禮吉 小泉丹 石黒修 下村海南 逗子八郎 富安風生
世界情報集 國內指導標 文化通信
眞珠灣に散華した軍神の故郷を訪ねて 菊田一夫
小説 五月の朝
小説 さつま芋
共榮圏朗話集 勝関あがる大東亞
痩せゆくマックス 石黒敬七
日本語萬歳 林二九太
土馬車の英雄 中村正常
見せものにされた名人 乾信一郎
アマンダー 菊田一夫
南方華僑告白集 玉川一郎

池崎忠孝著
長期戰必勝（新刊）
ラングーン陥落し、蘭印降伏し、今や赫々の戰果は東半球を覆うてゐる。これに反して絶望の狀態に突入した米英は、今後果して如何なる作戰に出るであらうか。曩きに「日米戰はゞ」を著して今日の狀態を夙に道破せる著者が、更に現下の戰勢より見て、長期戰に於いても米英側必敗し、あらゆる點より見て日本の必勝を具體的に明らかにした名著である。
新潮社

大東亞戰爭完遂の心構へ

日本は必ず勝つ

先づ植ゑよ此の信念！

京城師團 大久保中佐・放送

京城師團大久保中佐は廿三日午後四時から三十分間京城中央放送局のマイクを通じ、全鮮國民學校教員に「大東亞戰爭完遂の心構へ」と題し二千六百二年の歴史に輝く史實の数々を擧げ教育者として第二の國民を指導するものは日本人たるの精神を益々鞏固にし從來ややもすれば見うけられた民族的偏見から脱却して内鮮一體の同胞は完全に一體となり其の持場を守りつつ戰爭を戰ひ抜く心構へと努力があつてこそ大東亞戰爭は完遂されるのだと、言々句々忠誠の赤心を吐露した

【寫眞＝大久保中佐】

大東亞戰爭は愈よ＝本格的な長期戰の様相を示して來ました、緒戰は輝々しい赫々たる作戰によつて米英に致命的打撃を與へ瞬く間に南方一帶の要衝を悉く攻略し、燦々たる戰果を收めまして、この輝かしき戰果と成功とを殘す所なかつたのであります、所が今や南方各地の確定作戰は概ね完了に近づき一方建設的事業も着々として進められるに及びまして 戰爭は漸く地味な状態に落着かんとして 居ります、之からは愈よ不屈不撓に戰爭した假我の絶將の中に各種のゲリラ戰法や或は思想戰、謀略戰等相當長い期間展開せられることゝ存じます、そして最後にたては何時か戰力を強固して我れに向つて報復せんと企てゝゐる様であります

太平洋方面に於て＝海軍や陸軍の根據地を殆んど奪はれて了ひ、而も現在では正面から堂々と機會を決するだけの自信を有つて居らない、從つて彼等としては、將來に期待をかけるより他に道がないのでありまして、それでも現在の立場でなんとか崩壊するためにはあらゆる手段、悪辣なる戰法を以て不斷に又執拗に我れに挑戰して來ることが豫想せられるのであります。最近帝都を初め我が國土の各地に敵機が襲來して若干の被害を與へた様でありますが、これなどは全く子供だましのやうな遣り口に類するものでありまして、固より恐るるに足らんとはいふものゝ、その非道悪辣な戰ぶりはまことに憎んでも餘りあるものがあります。之から先にも屢々この種の襲撃を試みることゝ想像しない譯には參りません、又水上方面においても我が近海に敵の潜水艦等が出沒して、海上輸送を妨げるやうなことがあるかも知れません、之が既ち所謂ゲリラ戰の特質でありまして、大東亞戰爭遂行の過程に於ては當然覺悟して居かねばならぬ事柄であります。然し乍ら斯るゲリラ戰法による敵機その他の襲來は恰へていへば夏の夜のやぶ蚊などが襲つて來るやうなもので、まことにうるさく、又幾分の被害もないではありませんが、そんなものによつて人體に大きな影響がないのと同じやうに國家においても、敵機の襲來にも等しき空襲やノミ、虱の如き潜水艦等の跳梁によつて我國土や國力が微動だもするものでないことは申すまでもありません、これ等に對しては蚊帳、蚊遣り、のみとり粉を使つて驅除の方法を講じ、又穴の開いていない蚊帳を張つてをれば枕を高く眠れるのであります、わが國防の防空防衛陣はこれ等を驅逐するのは當然的な状態にあるものと信じます

我が半島に於ては＝また南鮮の水害等を被つたことはないのですが將來萬一空襲を受けた場合、若し唯の一人でも之を恐れて慌てふためいたり騒ぎ廻る様なものがあつたとしたならば、それは物笑ひの種となるばかりでなく敵に乘ぜられる隙を與へるもので、嚴に戒めねばならぬ所であります。凡そ空襲の被害などゝいふものは如何に國家に損害を受けるも大したものでないといふ事は從來の戰史が證明してゐる所でありまして例の重慶にしても或はロンドンやベルリンにしても今日まで數十回となく猛烈な空襲を受け乍ら嚴然として存在してゐることによつても判るのであります。從つて敵としては空襲による實際的な效果を期待するのではなく、國民の士氣を阻喪させるとか恐怖心の増大とか厭戰思想の醸成とかといふ精神的效果をねらふのであり、して見ると國民の空襲に對する心構へとしては寧ろ精神的に動揺するなどといふことがあつてはならぬのであります。そこで將來萬一にも空襲を受けた場合、時を定めず行はれる此等ゲリラ戰法下に於ても我等の最も必要とすることは常に確乎不抜の精神を以て其の職務に精勵し、總ての國民が第一線に在る同胞の心情を以て各自の職務に精勵することであります

今日の戰爭は申すまでもなく國家の總力戰であつて、第一線の軍隊だけが戰爭するのではない、全國民が擧つてあらゆる部面において戰ひに當るのであります。戰場は國の内外に亘り第一線や銃後の區別などは全然ないのが本當であります、國民は悉く國家の安危を双肩に擔つてゐる戰士であるとしましたならば、何人も遁れなく銃後がそれだけの心構へを以て必死の戰爭を續けることが必要であります

戰爭に敗けるなど＝といふことは我々は夢にも考へる譯には行きません、敵として勝つ爲に戰ひ抜かなければならぬのであります、それにはそれだけの用意と覺悟とを有へて臨むことが必要であります。戰爭に勝つ爲の一番の要諦は何であるかといへば先づ必勝の信念であります。戰時において先づ國民に勝つことを確信してそれに勝つ必勝の信念を以て戰ひ抜くことが大切であります。日本が今日まで歴史を通じて一度も外國に敗けることなく世界無比の國家を樹立してゐるのは實に歴史に跡く必勝の信念に燃えて又それだけの實力を備へてゐるからであります。萬邦無比の國體と此の無敵皇軍とを有する日本が戰爭の上に幾多必勝の素因を有することは又申すまでもありません、我々は日本が何故に必ず勝つべき素因を備へてゐるかといふことをよく承知して、愈よその信念を強固に確立することが必要であります。日本が絶對必勝するといふ確信は何によつて得られるかといへば、それには幾多の理由を擧げることが出來ます、何よりも第一に日本は萬邦無比な國體の基礎に基いて正義の戰ひを行つてゐるのであります、敵米英の邪惡を打破して東亞は固より全世界に正しき道を布かんとする大義に基いた聖戰を遂行しつゝあるのであります

茲に天道昭らかな＝限り、邪は正に勝たずといふ眞理に從つて日本が絶對に必勝を約束せられる所以があるのであります

古來日本は侵略の野望に從つて、武力を揮つたことは絶對にありません、皇軍將兵が恐く一死奉公の誠に燃えて勇猛果敢に奮闘するのも國民が期せずして一致團結するのも皆これがためであつて我々は一度この萬邦無比なる國體に思ひを致します時には、自ら三千年來の純潔なる精神に燃え立ち、如何なる艱難に遭つても屈せず又如何なる難事も完遂せずには困れないのであります

從つて戰爭にたては日本が勝つといふことは昔から不動の信念であつて假令太陽が西に出づるとも日本の敗けることなどは絶對にあり得ないと信じてゐてよいのであります

この尊き國體を護り＝これだけの雄渾なる信念を確保する日本としては、それ相應の必勝の備へと確信なき必勝の備へとを有つてゐるべきことは勿論であります。既に米英等が何れも物資的能の世界的に立脚し尨大なる資源と優秀なる資源とを背景としてあらゆる物資的威力を總動員して我に向ひつつある現状でありますから我等はこれに對抗するためには固より物質的威力に於ても萬全を期しなくてはなりません、然し乍ら物質には本來限りがあります、限りあるもののみに依存してゐることは既に力が限定せられていつかはより以上のものに脅かされるといふ大きな危險があるのであります、我等は有限の力に更に無限の威力を加へて如何なる敵も絶對に侵略を許さぬ強味を有つことが必要であります。無限の力とはいふまでもなく精神力と訓練の力とであります、精神的訓練を根本とした周到強固なる必勝の信念と、之等を相俟せる訓練とは諸外國の到底追隨し得ない所でありまして之ある限り日本は假令物的戰力において幾らかの遜色はあつたにしても力の維持においては絶對に優勢を保持し得るのであります、現に今次の大東亞戰爭における戰果が之を明かに物語つて居ります。

英米其の他の敵國＝にたても固より一通りの訓練は行つて居るでありませう、又國家の安危に對しては彼等としても相當の愛國心もあれば、又敵愾心等もあるとであります。然し乍ら何といつても彼等はデモクラシーの國である、個人主義、自由主義の思想から一切を自己本位に考へる國民の寄り集りでありますから國家の爲に命を棄てるといふ決意は容易に出ては來ない、況して時の爲政者たるルーズベルトやチャーチルの爲に身命を擲つて戰ふといふ様な氣持の出て來る筈がありません、否場合によつては何の爲に戰ふのかすら判らない様なものが澤山あるのであります、此等の戰爭指導者が如何に偉大なる兵器を有し又堅固な陣地に據つて居ても立派な戰ひが出來やう筈がありません、敗々敗けるといふのは眞に當然の事であります。唯日頃や兵器びでも完璧を有つてゐると、被害を受けねばならぬことがある様に、戰爭精神、訓練の到らざる敵軍でも、優秀な兵器を澤山に有つてゐると、それだけの物質機械的威力だけは發揮されるものと思はねばなりません、即ち百機千機の飛行機が襲來して百發千發の爆彈を投下すれば、その爆彈が有つだけの威力は發揮される譯であります

最近我が帝都を＝襲うて投下したアメリカの爆夷彈の中に不發のものが隨分あつた様であります。又アメリカの潜水艦が發射する水雷なども破裂しないのがあつたり或は命中することも稀で一艘の船に對して五發も水雷を發射して漸く成功して居らない例もある様であります。これは技術も下手なせゐもありませうが、第一粗末に取扱はれてゐる水雷はそれ自身命中する氣持も出來ないのであります。水雷が氣持を有たないといふならば物でも何でも自身あるものゝ如く活動するのでありまして實人間の誠心は金石をも透す如く萬物は必ず物の中にも食ひ入りて之れを生かすことが出來るのであります

太平洋において敵艦を次々と撃沈して偉勲を樹てた我が海鷲の將兵があの不沈艦といはれるやうな敵の主力艦を見事に撃沈、擊破するためには水雷を平素如何に大切に取扱ふかといふことは我々に大きな教訓を與へるものであります。將兵はあの冷い金屬製の水雷を恰も生きた馬を愛撫するかのやうに可愛がつて大事に取扱ふさうであります。そしてその一つ一つの水雷や機能を研究して、或は調節を加へたり修正を施したり、又何度も發射試験を行つてはその機能を檢したりして實戰に用ひるまでには恰も我が子の如く又親愛の情を注いで居るさうであります。從つて將兵は水雷に對し深い愛情を抱き「お前と一しよに死のう」といふ心持になるさうであります。かうなつては水雷としても將兵の氣持に命中し敵艦を撃沈せずにはゐられない筈です

水雷の中に將兵の＝魂が籠つて生きて活躍するのであります

之に反してアメリカの海軍あたりでは海軍倉庫の前に澤山の水雷を山のやうに野積みにして雨ざらしにして放つてあるさうであります。物資があり餘る程あるとこんなに粗末に扱ふやうになるのでありませう、それでは物も機械も生きて働く筈がありません、敵の水雷の中らないのは當然であります

物に對してさへかくの如くでありますから、諸君のやうに人間の教育に當つてをられる方は餘程心せねばならぬことゝ存じます。人間を立派に仕上げるのにも、或は生かすも殺すも、全く之に當る人の氣持や國家の如何によるものであるとしたならば、その任と使命とは誠に重大であります。我々は日本人の一人々々を皆立派な皇國臣民として國家の役に立ち又延いては世界のために貢獻しうるやうにせしむる事が必要であります。大東亞戰爭を完遂する上にも、日本人の全部が必勝の信念に燃え、國家的意識を確持するとが必要でありまして、既に國家として之だけ立派な條件を備へてゐる所へ、國民の悉くが皇國臣民化しましたならば、日本の強味といふものは全く天下無敵であつて、如何なる困難と雖も突破するに難からず、又如何なる大業と雖も成らざるはないのであります

朝鮮は申すまでも＝なく日本の一半として國防上からも政治經濟上からも極めて重要な地位に在ります。而も半島在住二千四百萬の國民の心構へと努力とは戰爭遂行の上に直接重大なる力を爲すものでありまして、その使命と責任とは極めて重大であります。今や内鮮一體の同胞は完全に一體となつて各々その持場を守りつゝ戰爭を戰ひ抜くことが必要であります。從來動もすれば半島内には時局に對する認識が足らず、或は時局に對して比較的無關心で恰も第三者的の態度をとつてゐる様なものがないでもありませんでした

斯ういふものは到底國家に積極的に協力するとなどの出來やう筈がない、時とすると敵側の宣傳に惑はされ、或は僅かばかりの脅威や被害等にも恐れを抱いて動搖を來す様なことゝなるのであります。之等に對し指導的立場にあるものは、是非共自己の認識を深へ而も光輝ある日本軍と國家の實力に充分信頼させ安んじて常に國家に協力せしめる樣に指導することが必要であります。殊に教育の任に當つて居られる人達に於ては常に時局の狀況を把握し、國民が何れも正しき國家的認識を持つよう絶えず努力せられることが最も肝要であると信ずるのであります。之等は實に時局に遲行せんとしつゝあるものもあるやうであつて斯かるものには是非共日本の確然たる理想に擁聯せしめることが必要であります

日本は決して日本＝自體の爲のみを思つて戰爭してゐるものでもないのであります。日本は常に全世界のため、全人類のために如何に此の世界を整理し纏め成すべきかといふことを國家建國以來の大業とし、所謂八紘一宇といふ理想に向つて專心一途に邁進しつゝあるのであります

然るにこの崇高なる大日本帝國の使命の實現に邁進することなく何時までも小さな民族意識にとらはれて、聖戰の完遂を妨げるやうなものがあつたとしたならばそれこそ天罰を受けて然るべきものといふべきであります、我々は今こそ個人主義的思想や或は民族的偏見から離脱して、東亞に繁榮せんとする共同の理想に基づき互に提攜協力して行ふべきであります、その時にこそ東亞の民族は初めて眞の幸福を得られるものと信じます

教育者として純眞＝なる第二の國民を指導する立場にある者は此の際特に其の目標を謬らしめざることが必要でありまして、教育といふのは單に知識や技能を授けるばかりでなく眞に國家に役に立つもの、特に立派な皇國臣民として國家に奉仕し得る信念を有つて居る者を作ることが大切であります。武力戰で勝ち得る自信を有つて居らない敵國に於ても近頃ではゲリラ戰によつて東亞共榮圈の確立を妨げ我が國内部を攪亂せんとする謀略戰の爭は主として我が半島に向けられてゐるのであります。而も之等謀略的後方攪亂の目標が半島在住の日本人は、日本精神が未だ確乎たらざるものがあるから米英あたりから我半島がさういふ風に見られてゐるといふことは半島にとつて此上なき恥辱であります。凡そ半島在住の國民として皇國臣民たる信念と強固なる思想精神を把持して居りましたならば如何なる思想的攻撃にも惑はされることはなく進んで我が思想戰線を以て對手を承服せしめることさへ出來るのであります。卑屈的に防禦に立たねばならぬといふ樣なことは既に半島は卒業して居らねばならぬ。半島におけるものは是非とも日本人たる信念を益々強く、以て大東亞戰爭完遂の上に確然たる態度を示して以て皇國奉公の道を完うする事が必要であります

方貸方借

農耕地の地主に對し借地の負擔を與へよといつた實行命令が出たといふことは土地で大いに問題化したが、全く同感である▲内地では耕地整理をやつて、その利用効果を最高度に高めるために相當に問題を惹起した事實がある、農家經營に必要である▲が、それとこれとが多少問題は違ふと實際的には可成りの問題を孕ふところが、實際と即しなければなるまい▲そこで農耕地令といつた法令を出して、これに違反するものあれば問題は簡單になる▲しかし農家の經營能力や土地の性格をおいてよく研究することが必要である▲これを机上論で劃一的に片づけると誤謬が生じて了ふ▲現行政指導を徹底して、實行に移しつゝあるが▲頑なる行政指導の徹底も必要であるが▲そこまで今後の知事會議にこれに注意を喚起してゐる

最激戰地、東京五區

目覺しき新人の進出

總選擧點描　上

【東京電話】大東亞戰爭を完遂すべき翼賛政治の確立を目標とする翼賛選擧の投票日はいよいよ一週間ののちに迫つた、酒新なる翼賛議會の確立を期して全國翼賛となる新人群が競つて立候補し、一時は一千百名を突破するといふ空前の活況を呈したが、その後辭退者も續出し卅二日にのぼり、廿二日現在で一千七十九名となつた、いよいよ廿三日が立候補届出の締切日である。しかし、やめるものは去る十九日の供託金返還期限をもつて辭退したので、もはや大勢にはさしたる變化はあるまいと思はれる。かくて一千七十九名の戰時體制下の選擧戰も推薦候補者が各選擧區に分れ戰時下、物的制約條件を克服して文書戰に言論戰に眞剣な戰ひをつづけてゐることは戰爭日本の偉大な姿を誇示するものであるといへよう、去る十八日の敵機空襲が選擧戰の一齣として行つた本土初空襲も國民の沈着果敢なる防空活動によつて敵機は空しく遁走しかもこのため卅日の總選擧期日に斷じて影響なきことが發表せられ、いやが上にも一層國民の意氣は昂揚したのである、今一週間後に迫つた總選擧を全國的に展望して今次選擧の實相、特質その他、問題、そして殘りある國民の選擧關心を通じての今後の政治的動向などを點描することにしよう

所屬別に見た立候補者＝廿二日現在の立候補者一千七十九名を黨派別に見るとて、新、六四六、現、三六六、元、六七であり、新人は現、元、と比べて二二三名を超過し、全國に亘るみなぎる新人銳鋭の意氣がしのばれる、また現職議員三六六名を所屬別に示せば、翼同一六三、同交二八、興同二七、翼倶（三三、無（翼）クラブ）三五となり、現職員第一クラブ一三、翼倶（三三、無（翼を除く、新、元の所屬別は東方會四一（但し現議員四名を含む）赤誠會一二、國粹大衆黨五、大日本黨三、興國會一、無六五五である

期待さる新人推薦候補＝阿部信行大將を會長とする翼賛政治體制協議會の推薦制度が、わが翼賛政治體制確立に劃期的な新機軸であることはいふまでもない、從つてその成果は翼賛選擧の後の政治的動向を決する上に極めて重視さるべきも當然であらう、翼協が推薦した候補者の數は區によつて若干の增減はあるが、その總數は議員定員四六六名と同數である、これが內譯には現二三五、元一八、新二一三で即ち翼同現有勢力二〇八名中推薦は翼協の調査によれば一八〇餘名であつたが、その後相當の推出を見せて、二〇八名を確保したとはいへ、その間功成り名遂げた名士とともに勇退者若干を除いた四十五名の勇退者は、何れも時代の趨力からはみ出されたものであり、また五十五名の非推薦自由立候補者を數へるに至つたことは、今次推薦制の魅力ともいへよう

新人二一三名の人物、顏觸、面貌などは、しばらく措いて、新人必ずしも新人に勝るとのみいへない憾みはあるが、地方的有力者、實業家、元官吏、軍部出身、現閣僚などの異色ある人材も、質、量ともに決して少しとせず、酒新翼賛選擧の一翼を擔ふにふさはしい新顏であること、が、戰爭下政治體制に乘り出した新人の戰闘的進出が現職とその地位を動搖した、敵かないでもないが、碎く檢討して見れば、現職の勢力も漸く後退の防禦戰に追ひこまれつゝある事實かわから

なくなる　ここでは一見豫想的に新人の戰闘的進出が現職とその地位を爭ふことになる　新人の氣魄でなければならない

年齡から見た立候補者＝立候補者を年齡から見ると三〇歳乃至三九歳八十三名（〇七七割）四〇歳乃至四九歳三七六名（三、四八割）五〇歳乃至五九歳四〇二名（三、七〇割）六〇歳乃至六九歳一八五名（一、七一割）七〇歳乃至七九歳三一名（〇、二九割）八〇歳乃至八九歳二名となり

最年少は東京第一區の雄辯家の三十一歳、最高齡者八〇歳以上は秋田第一區の町田忠治の八〇歳三重第二區尾崎行雄の八四歳である、しかして三〇歳乃至四〇歳までが四五九名で全候補者の四割強、さらに五〇歳までを通算すれば實に八六一名にのぼつて全候補者の七割強となつて各派の首腦部及び幹部級は大多數六〇歳以上の部に屬する

最大の激戰區は東京第五區＝無競爭區なるべき五百名前後の選擧區がなるであらうことが察せられる

とれにより酒新翼賛の指導力としては栃木二區を數へるのみであるが、これらの區は激戰激戰にくらべてその理想はかへつて深刻ともいへよう、定員の三倍以上は北海道一區、青森二區、山形二區、福島三區、東京三區、同六區、石川一區、新潟一區、富山一區、岐阜二區、京都二區、高知一區、福岡二區であり四倍以上は東京四區、同五區、大阪四區の三區で特に東京五區の如きは定員五名に對し實に廿三名の立候補、未推薦、非推薦、現元、新入亂れて白熱的激戰を展開してをり、全國一の激戰區でその富、落は全く豫斷を許さない狀況である

對內地移出目標に

都市"自給圈"を設定

野菜增產計畫樹立せん

二千七百萬石を目指す增米計畫に呼應する鮮內野菜增產計畫は各道知事會議における諮問事項として取り上げ二日間に亘つて、熱心な討議が行はれたが、食糧兵站基地として、重要使命を擔ふ朝鮮の野菜增產計畫は徒に鮮內の自給圈に止まらず、これを更に一歩飛躍せしめた內地向け移出にまで進めねばならぬ實情に鑑み、總督府農林局ではさきに府尹會の新設、各種屬會の整備、研究を行ふ外生產配給方面に對する技術的檢討は主要都市を中心とする野菜の自給圈確立等の具體案を樹立、全鮮各道を通して野菜の積極的增產に努めることゝなつた、しかしてこの方法としては都市の野菜自給圈の設定、肥料問題、野菜貯藏庫の設置等が擧げられてゐる、即ち

▲＝自給圈の設定＝現在全鮮主要都市で賄ふ野菜の殆んどが都市の自給地域外或は內地よりの移入を餘儀なくされてゐる實情にあるので先づ主要都市を中心とする五一乃至八里四方に野菜の自給圈を設定し、必要な野菜の製造、確保に當る

▲＝肥料＝不足する肥料の補給策として都市の人糞尿を簡易で安價に百姓の手に入るやうにする

▲＝貯藏＝每年冬期間殊に三、四月頃は極度の野菜不足に襲はれるが年間を通して均等に配給するため、市營の野菜貯藏庫を設置する外、農家においても簡易な貯藏方法を教へる、との外地場野菜の圓滑なる配給を期するため生產配給統制による指定生產地の設定、或は配給統制規則を設ける

マツダランプ
東京芝浦電氣株式會社

體育

スケート

京城遂に絶望

神宮大會々場

去る十一日、東京岸記念體育會館に開催の大日本スケート聯盟全國代表理事會に出席した總督府厚生局保健課多谷比流氏はこの程と歸任した、同氏席上では第十三回明治神宮國民體育大會スケート（本年度）及び東亞大會を主體として協議、京城が第一候補會場であつた本年度の明治神宮スケート（全日本選手權兼行）は同委員會で時節柄上直訪『霧の海』がこゝに最後の決定として決定されたが、その經緯は大東亞戰勃發とともに急速した時局、さらに輸送關係から京城會場實現は全くことに絶望視され、霧の海と決定したものである

なほ本年度明治神宮スケート會期は一月十四日から四日間、また新京第五回東亞大會は二月六、七兩日と同委員會で內定した

レスリング

在東京半島學生軍對全朝鮮

廿六日に開催

在東京半島學生對全朝鮮レスリング競技會は廿六日(日)午後二時から京城道場で開かれる、今では完全に日本化したレスリングが勸技競技として半島で公開されるのは、今度が初めてで、新興の意氣に燃ゆる半島代表軍と東京大會及び全日本の選手權を保持する明大軍でかためた東京軍との一騎打は半島レスリング界の新天地を開拓する敘跡だ、兩軍の陣容左の通り

【朝鮮軍】（主將）武本政男、安本眞男、長岡喜雄、高山晴行、高田寬、宗川寬龍

【東京軍】（主將）岩谷信男、華山寅夫、栄川文雄、安藤元明、澤原平、西原段

好評絶讃の

パキセコイン

鎮咳祛痰新藥

山本製藥

(現代小說)

日の出

五月號

柳の四季　堤　千代
海の青葉と純情の町娘の純情

女あとやま　神崎武雄
鑛山の女を描く

小說 米本土上陸作戰　渡邊啓助
敵が最も畏怖する米本土上陸作戰はかくもあらうと新鋭なる構想によつて描かれた驚異の光景

多色オフセット…

世界大戰要圖

附 北太平洋要圖

生活の樹　長篇小說　藤澤桓夫
正義感に燃ゆる若い女性の生活

英國の崩壞を語る
濱田海軍中將　稻原勝治氏　英國の衰運の原因と崩壞の外なきその現狀を述べ、印度、米國、ソ聯の動きをも語つた。
山崎經濟研究所長　楠山東日副主幹

海戰と天・氣象　松永少將
雨、霧、風その他の天變に乘じて勝つ皇軍用兵の神技を語る

夜襲戰物語（平櫛少佐）　▲ビルマの親日　國分正三

油田確保の强行着陸！

スマトラ空の尖兵（秋永報道員）

落下傘製作秘話

軍陣醫學の勝利
今次南方作戰の勝利は一つに衛生軍の勝と云はる

軍艦旗物語（濱田少佐）

▼曉の首途　現代小說　濱本浩

▼つぶて花火　時代小說　正岡容

▼花淨瑠璃　名人小說　川口松太郎

價五拾錢　東京牛込　新潮社

靴の愛護に

草の榮養となる！

資生堂のアジア靴クリーム

各色三十五セン

★各地靴店小間物雜貨店にあり★

東京 銀座 資生堂

中央公論社の新刊

東京都麴町區丸ビル五階　振替東京三四番

近日發賣

外政家としての 大久保利通・清澤洌
光榮ある昭和維新の現實に於て、新たな意義を以て回られるのは明治の偉人の業績でなければならぬ。本書は外交評論家としての著者が把握の領域に於ける研鑽の成果であつて待望されること深甚である。（二・五〇 〒一〇）

【東亞新書】ソ聯戰時經濟論・山田茂勝
徹底的なるソ聯の戰時經濟體制は、宗教と土壌迄のそれとともに、我が國戰時體制に大きな示唆を與へるであらう。本書は興味あるこの課題を銳く且つ平易に分析、解明した良書である。（一・〇〇 〒一二）

【東亞新書】滿洲交通の展望・伊澤道雄
鐵道は一國の血管であつて、交通が一國の政治、經濟と大きな相互關係を持つ。躍進滿洲國の現實の姿を知るにはその血管であるその交通を展望することが肝要であり、近頃であらう。（一・〇〇 〒一二）

大隅肝屬郡方言集・柳田國男編　野村傳四著
本書は、方言學の權威柳田氏の指導の下に、新たに科學的方法によつて蒐集せられた全國方言集の第二輯であつて、國語の正しき發展のための不可缺の書といふべきである。（二・〇〇 〒一二）

好評新刊

支那問題辭典（內容見本進呈）二・八〇 〒・〇八

學問と人生　三木清　二・二〇 〒・一二

第二次世界大戰前史　芦田均　三・〇〇 〒・一五

日本語のアクセント　日本方言學會編　三・〇〇 〒・一五

地震と火山の話　ジョンソン著 松澤武雄・一二〇 〒・一〇

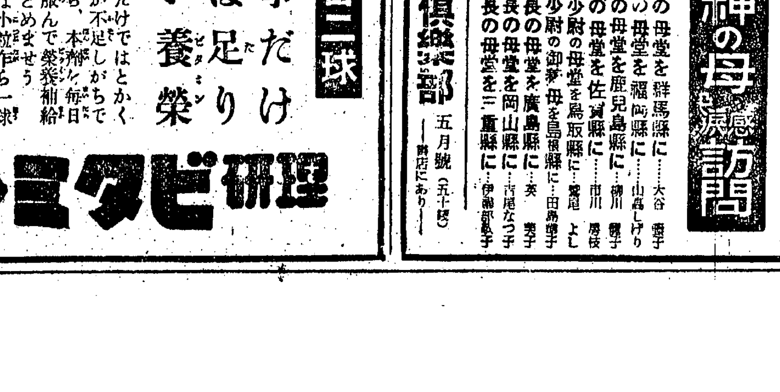
パピリオの新しい色彩研究（十）

西洋の人体画を見ると分るが、決して、白い肌には描いてゐない。あれ等の繪の肌はみんな白人ではない。どれも淡く色をつけてゐる。白い肌は繪にならないのだ。白い肌に描くと、不思議に繪が下品になる。泰西の名畫に倣ってゐるのは、みんな小麥色式に、色づけてゐる。實に、日本人の肌の色は、最も美しい、誇りある人種の色といっていい。

新四號

發賣元 東京日本橋 パピリオ化粧品研究所

外科 白麟濟病院
京城府東大門町一丁目八五・電話本局②二三〇〇・八〇四〇



毎日一球

食事だけでは足りない榮養

●食事だけではとかく榮養が不足しがちですから、本剤を毎日二球服んで榮養補給につとめませう

●本剤は小粒乍ら一球中に高單位のＡＤを多量に含み僅か毎日二球で、食事では攝り難いＡＤを正確に補給出來ます

一球のビタミン量
Ａ―一五〇〇國際單位
Ｄ―一〇〇〇國際單位

一月分 二圓
三月分 五圓半
六月分 十圓

發賣元 株式會社 玉置商店

理研ビタミン球

婦人俱樂部　五月號（五十錢）――書店にあり――

軍神の母を感激訪問

全國民尊崇の的、海軍特別攻擊隊九軍神は如何なる母によってその幼き日を育くまれたか。特派女流九氏が感激の淚で綴る訪問記。

●岩佐中佐の母堂を群馬縣に……大谷藤子

●古野少佐の母堂を福岡縣に……山高しげり

●横山少佐の母堂を鹿兒島縣に……徳川雅子

●廣尾大尉の母堂を佐賀縣に……市川房枝

●横山特務少尉の母堂を鳥取縣に……窪川稻子

●佐々木特務少尉の御夢の母を島根縣に……田島ひで

●上田兵曹長の母堂を廣島縣に……英美子

●片山兵曹長の母堂を岡山縣に……吉屋なつ子

●稻垣兵曹長の母堂を三重縣に……伊藤郁子

忠魂今ぞ靖國に還る
噫、日本人なればこそ
招魂の盛儀 遺族三萬たゞ嗚咽

【東京電話】靖國の英魂一萬五千十七柱を永久に神鎭め祀らす招魂式は廿三日午後七時から九段靖國の神域に三萬遺族の感激をそゝつて厳かに執り行はれた

東亞の礎石となつた忠魂の偉業は稔り稔つてここに大東亞戰爭の輝たる戰果となり、一億國民の感謝と崇敬の念は凝つて今宵若葉かをる九段の杜に集つたのである

招魂の夜、ひしくと迫る靈氣が神域を包むころ午後七時、巨眼漸く濃く、在りし日のわが子わが父、わが夫の面影をしつかと抱きしめた全遺族は感激に慄ふはせ神域の玉砂利に頭をつらね粛々たる篝火に映える招魂齋庭から中門に至る御羽車路筋の兩側に

肅然と跪坐

し、國民服の老翁、紋付の老母、忘れ形見の遺兒を抱いた若き未亡人らの面影がきらめいてゐる

やがて第六師團鈴木中將指揮の儀仗隊一ケ中隊が祭庭前に整列した午後七時三十分、及川海軍大將委員長以下各陸軍代表、在京海軍各部隊の總代、鈴木宮司以下奉仕者……響してこゝに警蹕の音もいと幽かに招魂の儀は荘嚴の氣一入深き裡に始められた

このひとゝき九段の神苑は森として聲もなく、頭を垂れた

遺族の心魂

に觸れるかの如く神々しさあたかもこのしじまを揺り動かすかのごとくであつた

やがて海軍々樂隊の幽かな奏樂裡に神饌が供され鈴木宮司は恭しく神前に參進、祝詞を奏し、參列の遺族はその聲で神域の杜を……篝火も一瞬に消されて、この一瞬、一語一語に在りし日の英靈を偲び、眼を閉ぢて、また聲もない。参列は漆黒の暗に沈み、海軍々樂隊が奏する悲痛な「みづくかばね」の調べが流れ渡るとき及川委員長、參列諸員の拜禮があり祭儀は進められる、そして今まさ

八時二十分

祭庭前のぬばたまの闇にぼんやりと白い物影が動き始めた、英靈を奉戴した御羽車である、あの御羽車に征戰幾萬里、今そこの靖國の社頭に神として還り來た忠魂一萬五千十七柱が……出でまし給うたのである

前行する神職につゞいて心にしみる「みづくかばね」の曲を奏しつゝ海軍軍樂隊がゆく、御羽車は鈴木宮司以下神職、參列各官に護られて砂上に浮游するが如く遺族の前を静々として進みゆくまことに崇なる一瞬だ

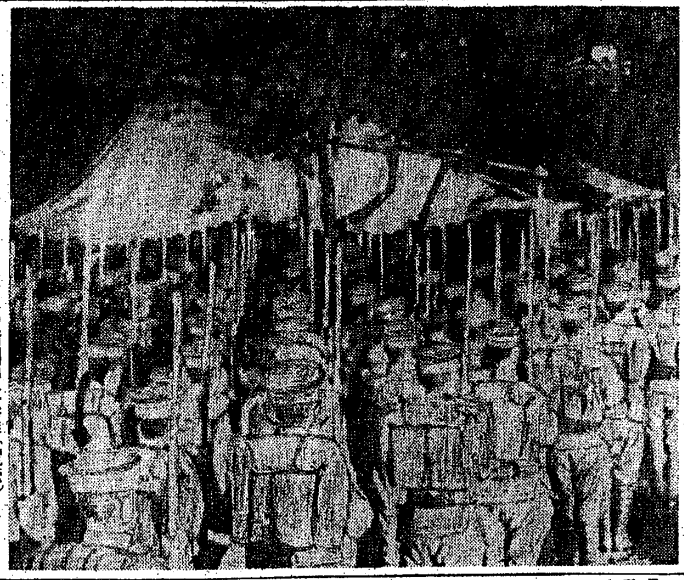
仰ぎみる瞳

遺族の瞳は涙にぬれて感激の嗚咽にむせぶ、忠魂今ぞ還る、よくぞ大君の御楯とは散りしぞ、あゝ日本人ならでは勇士の遺族ならでは知り得ぬ誇りの靖國の叫びでもあつた

御羽車は英魂を喚ぶ遺族の前に揺られながら本殿に到着、鈴木宮司らやくしく靈璽を奉安して英靈はいまこそ靖國の大き宮柱に加へられ、國の護りとして永久に鎭まつたのである、再び遺族、及川委員長以下參列の拜禮があつて九時過ぎ

招魂の盛儀

は滞りなく終つた、かくて更けゆく祭庭境内に何時までも去りかねてゐる遺族も、やがて附添ひの人々に案内されてそれぞれ宿舍へと引揚げた



【寫眞】昨夜の招魂祭、在京部隊の靖國神社參拜（電送）

聖上、御親拜の御時刻
銃後一億、英靈へ感謝の默禱
〔廿五日午前十時十五分〕

畏くも天皇陛下には廿五日靖國神社の臨時大祭に御親拜あらせられるが朝鮮でも御親拜の御時刻午前十時十五分を默禱の時間と定め同時刻各自その在所で靖國の英靈に對し、心から默禱を捧げることに決定、廿三日朝鮮總督府から各道知事宛通牒を發した、なほ當日は午前十時から朝鮮神宮拜殿で官民參列のもとに遙拜式が行はれ同十五分南總督玉串を奉奠、神前の誓を執り行ふことになつてゐる

半島遺族ら感激

【東京特電】靖國神社招魂の盛儀に參列する半島出身遺族……

感激を語る半島の遺族
故平田上等兵令妹
故原田上等兵母堂

博士さまと小說家
卅年の師弟愛、田村氏と川口氏
春宵盡きせぬ思出話

京城で卅年ぶりの奇遇を喜ぶ田村博士（左）と川口氏

平北寧邊郡民から赤誠の翼

平北寧邊郡守大山氏は郡民一同を代表して廿三日朝鮮軍愛國部を訪れ高射砲愛國機一機の獻納資金として十一萬二千圓を獻金した

茶道具の若き（京城）

〝心置なく對面を〟
及川委員長半島遺族に挨拶

陸海軍戰利品
靖國に陳列

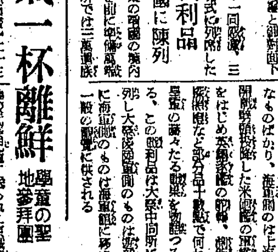
元氣一杯離鮮
學童の聖地參拜團

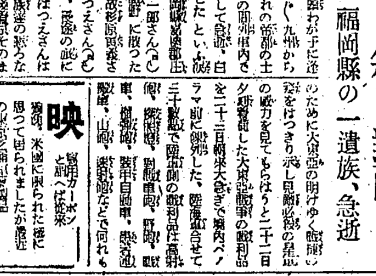
白木の箱で對面
福岡縣の一遺族、急逝

あゝ影山兵曹
きのふ追弔會

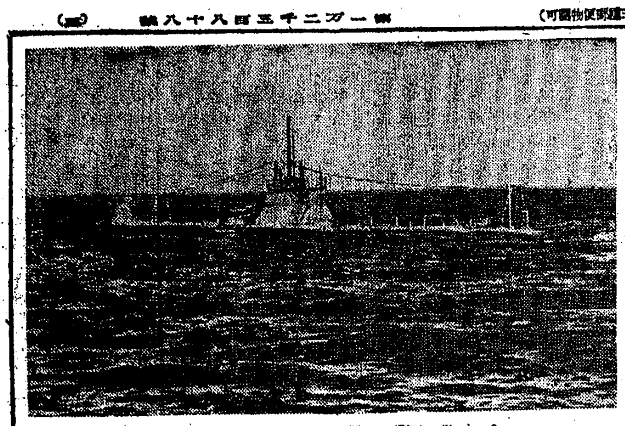
賞賜傳達式

三府賣切
九億國債戰初日





無敵潜水艦同乘記（三）
海軍報道班員 山岡莊八



今日で〇日間、やうやく艦にも馴れ人にも馴れた、もう悩んだまま歩くのも大した苦痛でなくなつた

神技！浮上の一瞬
紫煙に滿喫する休養法『乙』

私のソバカス取つた話！

映 マツダ アークカーボン 京城府本町二〇九 岡崎商店

模型飛行機は 理科模型社 京城明治町二丁目四八

ひろ喘息薬 氣管支喘息專門 頓服で効く 本舗 柴崎製藥所 代理店 玉置商店 全國藥店にて販賣す

靴を丈夫にする サンエッチ靴クリーム H.H.H

六一〇ハップ この一浴！全身に活氣溢れ 眞から丈夫になる！

健康こそ國力 エーテー で揃って御奉公 農林省水産試驗場創製

肖像寫眞製作 特約代理店募集 日映寫眞社

虎 ホーム・サカマツ毛・星目 角膜炎・ソコヒ・淚囊炎 ツキ目に眞珠の目ぐすり 家傳・眼科光明藥

◎買受タシ ◎シャーリングマシン 馬山機械鐵工業組合

模型航空機材料製作卸 十一屋科學教材所

當選御禮 今回溫水金融組合長選擧に當り當選の榮を得候は偏に各位の深甚なる御後援の賜と奉深謝候 溫水金融組合長 金星學濟

月やく

乳のよく出る薬 ラクトミン 發賣元 國際新藥研究所

特許 安全索道 京城支店 三井物産株式會社

義太夫大會（入場無料）

疲勞恢復に オリザニン 三共株式會社 朝鮮三共株式會社

カネボウの香水

銃後一億國民必見のニュース！ 壯絶！皇軍バターン半島總攻撃實况 上映中 京日文化映画劇場

京城版

表彰金を獻金 京城府消防組員外二十二名は、水中初消者として去る十九日府から表彰されたが、表彰金十一圓五十錢を二十二日國防獻金として本社に寄託した

京城で初めての水槽淨めの式
黄金町六、七丁目町會が先鞭

愛國班の『水槽』が塵溜代用になつたり、防火が杳然だつたり、チョッピリ溜つたどろんとの水槽に蓋が切れや穴切れ、果ては汚水の嵐に汚されて町角に顧みられぬとあつては決戰下の京城府民として面目ないとの聲は高い。一朝有事に備へて『水槽を守れ!』と心なき通行人の反省を促し、愛國班の魂である水槽淨化運動が全府民の問題として取上げられんとする時、正岡本町署長、高木同署警防主任は『水槽の淨め行事』を提唱してゐるが、この聲に應へて早速起つたのが府内黄金町六、七丁目町會で、井上町總代は『武士の刀にも比すべき愛國班の水槽が汚物に汚されることは新日本の恥であるし、いざ火災の際は消防上の先頭となるから』と率先協力、廿二日午後四時から町會事務所水槽前に愛國班員數十名を參集せしめ京城最初の『水槽淨め式』が擧行された、滿々と水の湛へられた水槽前には注連繩と盛砂が飾られ、モンペ部隊は小型ポンプを擔ぎ出す物々しさ、町内の神官鵜山利一氏の司式で修祓、祝詞奏上、玉串奉奠で閉式、井上町總代の挨拶、高木本町署警防主任の祝辭あつて散會、今後愛國班員は協力一致『われ等の水槽を守れ』と誓願にいちだんと力を盡すこととなつた【寫眞=水槽淨めの式】

"水槽淨化は刻下の急務"
提唱者高木警防主任語る

『水槽淨化運動』の提唱者である本町署警防主任高木警部補は廿三日語る【寫眞=高木警防主任】

水槽淨化運動は刻下の急務で、警防施設として常に滿水を心がけて消火に心がけてほしいとは早くから考へてゐたが、今度大切な水槽に塵を入れて愛國班員に注意を喚起したらと考へた次第である。黄金町六、七丁目町會は敬神家が多いだけに、早速協力實施をされたことは誠に嬉しい。各町ともかういつた形式で今後水槽の淨化をはかつて貰へれば幸ひです

一大攻防戰
城東署でけふ軍事教練

大防戰線に赫々たる武勲を樹てた皇軍將兵を偲び、[illegible]ひです

九軍神の夕べ
本社後援、廿日府民館で

永久に讃へん九軍神＝國民總力京城府聯盟ならびに府聯盟第四區分會では京城日報社後援で明廿五日午後七時から府民館大講堂で、海軍特別攻撃隊の九軍神の夕を催して軍神の勳を讃へることになつた

代表者の武當海軍大佐の挨拶についで京城府海軍武官府の講演、京城師範學校生徒の[illegible]ニュース映畫等を上映、意義深い軍神の夕をすゝめることになつてゐる

鍛へん精神と體
『健民運動』の徹底を期す
西大門署で

大東亞戰爭完遂に邁進しありつたけの總力を擧げて人的資源を培養育成し、國民の體位を増進し皆健なる精神力と強靭なる體位向上を圖るため五月一日から同八日まで『健民運動』が全鮮一齊に展開されるが、西大門署衛生係でもこの運動の趣旨を管内の愛國班員に徹底強化を期すべく計畫、各公務機關に通牒の趣旨の徹底と協力實行を期することになつた

◆第一日　健民精神昂揚日(イ)五月一日午前六時を期し各町において愛國班員を一定の場所に集合して皇居遙拜より國民儀禮を行ひ、合せて[illegible](ロ)[illegible]

◆第二日　結核豫防日(イ)病院に於て[illegible](ロ)[illegible](ハ)[illegible]

◆第三日　各種保健設備の[illegible](イ)[illegible](ロ)本運動期間中各家庭[illegible](ハ)[illegible]

◆第四日　体育奨勵日[illegible]

◆第五日　母性乳兒の保護日(イ)母と子の衛生保健等を十分に實施せらるるにつき[illegible]

◆第六日　近親結婚の[illegible]

◆第七日　國民衛生改善日(イ)衣食住其の他[illegible](ロ)公共施設[illegible](ハ)便所、井戸、下水の淸掃等[illegible]

◆第八日　大詔奉戴日(イ)[illegible]

兵隊さんの爲なら
老の身に好きな煙草をやめ獻金

京城府花町一ノ五〇[illegible]山男伊さん(六?)は二十三日朝、京城龍山署を訪れ、三圓五十四錢を國防獻金として寄託した、[illegible]赤い[illegible]せめてそのお代りに獻金しようと[illegible]好きだつた煙草もぷつつりとやめ、その代金だけを貯へては[illegible]獻金を續けてゐる[illegible]兵隊さんの[illegible]老の身、女の身が今[illegible]

"輪禍で汚すな牛島の名譽"

交通安全週間に際し【寫眞=牛島警務局長】[illegible]京城中央放送局のマイクを通し『輪禍の陶酔を絶滅せよ』と左の如く全鮮に向けて放送、民衆の交通道徳の[illegible]

[illegible]はいよく人的資源を愛護すると共に、輪禍を[illegible]ことがあらうか、[illegible]

牛馬、荷車に交通訓練

交通道徳の一番缺けてゐる牛馬、荷車引きに交通の秩序と訓練を與へようといふので、京城府内の業者の九百名を持つ朝鮮運送株式會社では各地區毎に荷車作業者の指導訓練を行ふことになり、廿一日午前九時から先づ京城驛荷物掛[illegible]交通道徳に關する訓練を行つたなほ廿二日は南大門、廿三日は龍山驛、廿四日は京城驛で引續き行はれる

街の慰問袋
お嬢さん剣士

お嬢さん剣士は日本刀を背負に構へた天晴れないでたちでスラリと並びます、ドレスメーカー女學院[illegible]の生徒は[illegible]グライダーの[illegible]【寫眞=淑明生徒の剣道】

撃滅せよ傳染病
東大門署が愛國班に檄

東大門署衛生係では近づく腸傳染病期を控へて廿三日次のやうな注意を管内愛國班に呼びかけ協力を求めることになつた

一、腸チフスは一、二、三月は患者も少いが四、五、六月は發病期であり、本年は特に豫防注射を三月末から勵行し、すでに約四萬七千人に注へたが、なほ未接種者、勞働者方面には受けぬ向きも相當ある模樣でこの際ぜひ注射を受けること

二、赤痢も同じく四、五、六月頃が最も多い流行期であり內服豫防藥は多少用法に不便はあらうが、この際進んで服用しておくこと

六、ヂフテリヤは恐しい小兒の病氣であり最近は卅八名の患者を出した、兒童に豫防注射をうけること

以上三ケ日に分けて[illegible]

西大門署の春季射撃大會

京城西大門署では春季射撃大會を廿三日午前九時から[illegible]

城東警防團の分團旗授與式

[illegible]

盛大な加藤神祠祭

ドンコドンドン、打鳴らす太鼓も勇ましく、龍山加藤神祠春の大祭は廿三日の前夜祭に引續き廿四日の本祭と兩日盛大に催される、廿三日午後一時から先づ竹下加藤神祠祭主となつて[illegible]

神宮參拜團
日本鑛業朝鮮支社

日本鑛業株式會社朝鮮支社では[illegible]

愛の赤道【72】
竹田敏彦作　都竹伸一畫

戰　火(四)

出合ひ頭に、仁王のやうな、筋骨隆々した大男の比島兵が五六名いて、佐賀子の前へ入つてきたからだ。同時に、

『待て!』

下士官らしいのが、前へ進んで、

『日本は、アメリカと戰爭を始めたのだ。だからお前達は、敵國人として、これから連れてゆくから、さう思へ』

脅かしつけるやうな英語で言ふと、他の兵士が、矢庭に手を出して、ぐつと佐賀子の右の手首を握つた。そして、美しい佐賀子を見ると、にやくと淫猥な笑ひをうかべた。佐賀子は、囲まれた男の群の眼差に、ぞつとおぞ毛の立つやうな嫌惡を感じたが、ここだと思つて、

『何處へでも行きますから、その手を放しなさい!』

しかし、兵士は、にやくしてゐるだけだつた。それを見ると、佐賀子は、腹に據まらない侮辱を感じて、かつと全身が燃え立つやうな、怒りが湧き立つた。そして、

『私は、罪人ぢやありません!』

[illegible]

ラジオ　廿四日

朝　▲六・三〇(大)國民體操▲一一・〇〇[illegible]

晝　〇・三〇(大)[illegible]

夜　六・〇〇[illegible]▲七・三〇[illegible]▲八・〇〇[illegible]

登記公告

[illegible]

虚弱兒の　體質を根本的に强化する…　ビオゲン錠

獨自の組成率による强力殺菌効果　化膿性疾患最短期治療　内服ゲンゴール

四十過ぎての健康保持法　腦溢血　動脈硬化症に　海貴來　東京市本郷區　河合洋行

第參期決算公告　朝鮮福助足袋株式會社

第參期決算公告　福助朝鮮販賣株式會社

タイプ印書引受

京日案内廣告

京日案内　特別案内　採用　男子社員急募　女子事務員募集　三菱商事　中外鑛業株式會社　鐵鋼統制會支部　倉庫付貨事務所　東(5)一九七八番

朝日座　東洋劇場　桃花劇場　新富座　大陸劇場　浪花館　京劇　城寶

和信映畫館　明治座　東寶若劇　城南劇場　第一劇場　中央劇場　喜樂館　京城文化映畫劇場

夕刊 京城日報

ワクナー 万年筆用 インキ

次作戰に不一致
ル大統領、各代表と會談

【リスボン廿一日同盟】ワシントン來電＝ルーズベルト大統領は廿一日ソ聯大使リトビノフ、重慶外交部長宋子文、同軍事代表商震、オランダ公使ルードン、英軍事使節、前蘭印副總督ファン・モーク、給料[illegible]代表ビーバーブルック、英大使ワイナントらと個別に相ついで會談を遂げ[illegible]につき太平洋戰爭會議を開いたが、右につきリトビノフは對ソ武器援助問題ならびに一般情勢につき談じたのみであるが、ワシントンでは目下

一、對獨進攻作戰所謂第二戰線の展開
一、對ソ軍需援助の强化によるドイツの春季攻勢の撃摧
一、東亞方面における積極作戰の三點につきしきりに檢討がつゞけられてゐるが、各國の利害關係の錯綜のため容易に意見一致しないと傳へられる

不逞蘭人を檢擧
元官公吏を一齊拘禁

【スラバヤ二十二日同盟】東部ジャバ蘭のわが軍政當局は、かねてよりわが占領地の治安撹亂のため暗躍中の蘭人（元官公吏）（[illegible]を含む）全部○○名を一擧に拘禁した旨二十二日發表した

軍當局談發表

【スラバヤ廿二日同盟】東部ジャバにおける不逞蘭人公吏一齊檢擧と同時にわが軍當局は廿二日午後一時大要左の如き談話を發表した

皇軍一度起つてジャバ島を戡定するや直ちに軍政を施行し住民の願ふべきところを明示し、皇軍に協力する限りその生命財産の安固の保障をなしたり、さらに去る三月十四日には正義に立脚したる適當適切なる布告をもつて長期的にオランダ、アメリカ、イギリス人に服し自らの犯せる罪に報ゆるに改悛と柔順の誠意を[illegible]皆を促したり、しかるにこの劣悪なる旧の選擇に報ゆるに今や仇をもつてし公然を相擲として地下運動を畫行し敵勢力を恃みて不逞行爲を敢てするものあり、こゝにおいて軍は寬容なる態度を一擲し蘭人官吏を拘禁するのやむなきに至れりこれすべて自ら求め得たる結果にして今や再び皇軍占領の地において敵性なる地下運行運動ならびに不穩なる行爲が許容されざることは明日にして軍はこゝに過誤を一掃し一般民衆の福祉を增進せんがため斷乎として今回の處置に出でたる次第なり

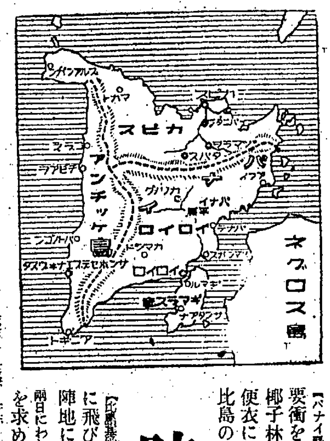
米洲各國船舶に武装の用意

【ブエノスアイレス廿一日同盟】廿日ワシントン・ユーピー電によれば米洲聯合國[illegible]局長レイ・スピアー少將は廿日目下開會中の汎米防衛委員會に對して

米洲各國船舶からの申出であればその商船に武裝を貸與する用意あり、かつ武裝商船の交戰につ[illegible]いてはすでに勸告をうけてゐる旨を述べた

敗敵、山中に遁走四散
パナイ島要衝續々確保

【パナイ島廿三日同盟】わが軍は廿一日來東部のサラを占領、つぎ〳〵に海岸の要衝を占領しつゝあり、パロイ山に逃げ込んだ敵はランブナオ附近の椰子林で多數の自動車、通信器材を燒き機銃その他の武器を捨て便衣に着替へて四散してしまつた模様である、東部方面でも目下のところ比島の米比軍は自滅のほかなくなつたものと見られる



陸鷲、連續爆撃

【比島基地廿三日同盟】陸鷲精鋭○○機は廿三日早朝編隊を連ねてパナイ島に飛び同島西部パロイ山中に遁走した敵敗殘部隊および敵有力陣地に猛烈な低空爆撃を加へ大損害を與へた、また他の一隊は廿一、二の兩日にわたつてセブ島を猛襲、セブ市北方山地の奥深く潛んだ敵兵團を求めて猛烈に銃爆撃を敢行多大の戰果を收めて全機歸還した、なほ[illegible]空中偵察によればわが精鋭部隊は廿二日朝來パロイ山中に遁走した敵敗殘部隊に對し猛烈な攻撃を加へ殲滅しつゝあり、なほ日本軍の爆撃により米軍はつひにランブナオを放棄した

濠驅艦撃沈を自認
ベンガル灣で交戰

【リスボン廿二日同盟】ロンドン來電＝イギリス海軍省は濠洲驅逐艦バンパイヤ（一、〇九〇トン）がベンガル灣で撃沈された旨廿二日發表した

【リスボン廿二日同盟】ロイター通信カンベラ電によれば濠洲首相カーチンは濠洲驅逐艦バンパイヤ沈沒の發表とともに同艦が撃沈されるまでの經緯につき廿二日發表した、右によれば同艦は一九三三年英國より濠洲に譲渡、一時地中海に出動してゐたが、その後東亞水域に回航、去る一月廿六日マレー方面に出動エンダウ沖海戰で活躍ひし、次で北濠洲、ベンガル灣の作戰に從事してゐたものである

撃沈のバンパイヤ

【リスボン二十二日同盟】ロイターを通じ發表してゐる一九一七年建造四時砲四門、二十一吋水雷發射管六門、小口徑砲五門

赤都中央で激戰

チユーリツヒ特電【廿一日發】モスコー來電＝ソ聯軍當局は廿一日左の如く戰況を發表した

一、ドイツ軍は兩翼大編隊を以て廿一日二回に亙りレニングラードを襲撃、我が軍[illegible]

重光駐華大使
歸途滿洲國へ

【東京電話】外務省と[illegible]打合せのため目下歸京中の重光駐華大使は所[illegible]報告も終つたので廿五日午前九時東京驛發歸任するが歸途滿洲國に立寄り政治經濟各般の事情を視察の上五月[illegible]日新京に歸任することとなつた、よつて出三日左の如く發令された

新京滿洲國大使 重光 葵

滿洲國出張被仰付

全日程を終る
知事會議最終日

知事會議第四日目は[illegible]を行ひ[illegible]總督府各局部との間に直接懇談を行ひ正午を以て四日間に亙つた大東亞戰下における初の定例知事會議の全日程を了した

バタビヤ野戰郵便所店開き（陸軍省檢閲濟）電送

堅壘バタアン以上
全島の戡定成る
敵前上陸僅か六日

【イロイロ廿三日同盟】パナイ島イロイロ、アンチケ兩州境の山岳地帶に遁走した敵を急追して進撃中のわが○○部隊は十九日から胸を衝く急峻を越え密林を踏み分けてテガティ山より峯つゞきのシンギャット山、ピルビガン山に突入したが、敵が堅固さにおいてバタアン半島以上と豪語してゐた山岳地帶陣地も皇軍の猛攻に忽ち崩潰、敵は狼狽するとともかはれ先に武器を捨て便衣に着かへて四散し、僅かに五、六百名の兵力をもつてパナイ島一の高山バロイの山奥く敗走してしまつたのである、かくて去る十六日イロイロ市西岸オトン海岸附近に敵前上陸以來僅かに六日目の二十一日正午をもつてパナイ島戡定作戰を終了した、ついで宣撫（班）部隊、小部隊は主力部隊とともに殘敵掃蕩ならびに宣撫を開始したが、戡定地區の治安は逐次回復して、ゲリラ戰による放火も次第に消滅し明朗パナイ島に還る日も近くなつた

【リスボン廿三日同盟】ロイター通信ロンドン電によればパナイ島方面で作戰中のサン・ホセから進撃し來つた日本軍は二十二日アンチケ州のサンレミヒオ及びバルデラマ附近の米軍陣地を攻撃中であるが、有力

“歴史的事情に基く”
英、印交渉失敗 クリップス報告

クリップス

【リスボン廿二日同盟】ロンドン來電によればニユーデリーにおける英印交渉に失敗廿一日帰國した英國印度特使クリップスは廿二日ロンドンにおいて議會に英國側の失敗の顛末を報告した、しかも英國が英印間の協力を得ようとした方策が[illegible]の通り

一、今次英印交渉は英國政府内閣の閣員が自ら現地に赴き印度側指導者と膝を交へて解決したもので、從來印度代表をロンドンに招致したやり方とは異なり、かつ英國政府は國防の全面にわたつて英印間の協力を緊密にしようと圖つたものであるが、印度各派はいづれも現在のところ全面的に英國と協力する責任をとることは避けた

一、もつとも印度各派との交渉は防衛問題に關する限り成功と思ふ、けだし各派領袖も防衛に關しては英國と協力する旨個人的に言質を得たからである

一、他方英國政府としても現在印度の内部より見て英案が同地の輿論より拒否されることは豫期してゐた

一、英印會談決裂の最大原因は英印兩國の經驗した歴史的事情によるもので、かゝる制約のもとに交渉解決を圖ることは結局[illegible]得たものでないかも知れぬ

一、英印兩國民は現在正に更る立場に立つてゐるのであり、一層に印度の來國に對する信頼を確保することは決して容易でない

もまた出來ぬ相談であるとに角余はかゝる防衛方法は考へてゐない、印度を防衛するのは接近したる敵艦隊に攻撃を加へ得る强大な空軍ならびに脅威を來す地點に急速に集結し得る陸上部隊である、印度における脅威される地方での戰闘ならびに高射砲による防備は强力であるから來襲の航空部隊に對し大々的損害を被らしめるに足るであらう、全印度の防備は日にく强化されつゝあり近からずさらに一層强大となろう

一人一

◇佐藤氏（朝鮮マグネ理事）二十二日ひかりで歸京

◇北村英臣氏（朝北興業社長）同上

時の録音

英國の議會で戰局の悲觀的意見が盛んに論議され、議場も頻れてこれを論議してゐる。

×

日本國民として大東亞の建設に協力者として起つには、正しい日本語からだ。

×

日本語は大東亞の指導語であり、日本語を通して八紘一宇の大精神ははじめて把握出來るのだ。

×

皇國臣民たることは日本語を正しく使ふことから。

×

[illegible]から[illegible]を排撃しよう。

×

軍需の[illegible]をこゝにみせよう。

×

コークス屑を拾つて獻金した半島人二少女がある。

×

ここに皇國臣民あり。

敵各基地を爆砕
東部支那に連續攻撃

【南京廿二日同盟】支那派遣軍報道部二十二日午後三時發表＝陸軍航空部隊は四月十九日以來東部支那一帶の敵飛行基地に對し連續的に攻撃を加へ、衢州、麗水、玉山、吉安各飛行場の格納庫、滑走路、附属施設その他集積資材、燃料を爆碎、または炎上せしめたり、本攻撃の間敵の空中における反撃は[illegible]

敵の挑戰なし

上海特電【二十三日發】上饒、樟樹、新余各地を空襲し[illegible]江西省吉安來電によれば我が空軍隊は二十一日朝來の一隊は玉山及び吉安を爆撃、敵飛行場及び地上施設に猛烈の[illegible]を浴びせ全機悠々無事歸還した、同○○部隊は午後西部江西省中部を[illegible]した大編隊の江西省吉安を[illegible]日の我空襲の際にも一機の敵機も[illegible]

新西蘭駐加辨務官

【ビシー廿一日同盟】アバス通信ウエリントン電によればニユージーランド政府は今回新たにオツタワ（カナダ）に駐加辨務官を駐箚せしめることになり、前蔵相ラングストンを初代高等辨務官に任命した旨廿一日發表した

樞軸國人五百テキサス抑留

【ブエノスアイレス廿二日同盟】サンフランシスコ來電によればラテンアメリカ諸國から米國へ移送された樞軸國人五百廿五名はテキサス州の抑留所向け聯邦移民局官吏附添のもとに廿一日汽車でサンフランシスコを出發した、なほ右抑留者のなかに同日米國政府船でサンフランシスコに到着した日滿外交官多數も含まれてゐるといはれる

波蘭兵イランへ

【リスボン廿一日同盟】ロイター通信ロンドン電によればイギリス官局筋はポーランド兵がすでにソ聯からイランに到着した旨廿二日發表した、右ポーランド兵はイギリス西亞軍指揮部隊として訓練されてをり、ソ聯が一九三九年秋ポーランドの一部を併合した際の捕虜が大部分である

日本軍の阻止困難
ウエーベル遂に悲鳴

【リスボン廿一日同盟】ニユーデリー來電によればウエーベル英印度軍司令官は廿一日ラジオを通じて印度防衛に關し、左の如き放送を行ひ、印度民衆の危機を强調して印度大衆の支持を求めたが、その結果は却つて印度兵力および海軍の劣勢を暴露したに過ぎない、印度の當面する敵側の脅威は空襲による脅威であるが、今までのところ日本航空部隊は非戰闘員に對する無差別爆撃は行はなかつた、しかし現在印度の海岸線が脅威をうけてゐることは明白であり聯合軍海軍が日本艦隊を印度洋から驅逐するに足るだけの實力を用ふるまでは印度海岸の何處かに日本軍が上陸を試るものと思はねばならない、印度の長大な海岸線の全體にわたり防衛施設を建設するのは不可能であり、さらにあらゆる重要地點に兵員を配置すること

北佛を又も奇襲
猛反撃に英軍忽ち遁走

【ベルリン二十二日同盟】獨軍當局は二十一日北佛ブーローニュ奇襲に關し、デーヱヌベー通信によれば、ドイツ軍筋はこれを認めるとともに右奇襲隊はドイツ沿岸防備隊の反撃により大損害を蒙つて退走した當時の如く説明した

一日早朝奇襲部隊はブーローニュの南方に上陸を企圖したが沿岸防備隊はこれを發見猛火を浴びせて撃退した、大損害を蒙つた英軍は多數の武器を海岸に遺棄し、周章狼狽して遁走した

獨軍、共産主義者銃殺

【リスボン廿三日同盟】ビシー發によれば[illegible]ころによれば獨軍當局は獨軍に對し抵抗した共産主義者、ユダヤ人その他を多數四月二日、八日、廿日の三回にわたり銃殺に處したと

泰國慶祝使節感激の第一歩
空路、晴の福岡入り
藤江軍司令官 機上、美しき交驩

【福岡電話】日泰攻守同盟の締結調印を祝ふ使節團長パボン大將一行はひと足先に大東亞共榮圏確立のため一燦々たる閃光を示す畫期的調印後がこのたび日本に派遣した國民經濟使節團は二十二日大日本航空機で南京よりの日本國入り第一歩を印した朝、飛行場に到着した

中將、閣員は曼谷の大空タワン・ポン、ボンペエハ・セーナー閣下、タムロン・ナワーサワット海軍大佐ら一行十名は二十二日午後四時十二分同氏から上海經由日泰航空路で歸朝した…（本機）福岡雁ノ巣飛行場に着陸するや[illegible]と福岡の晴を彩る數萬の群衆の歡呼を浴びて感激の第一步を日本の土に印した

旗行機上で一行は藤江西部軍司令官と[illegible]と固い握手を交して歡迎の辭を述べ、機上ならびに各位の光榮ある使節の日本への意義を示された、同日午後五時半の日泰兩國民大衆の[illegible]歡迎は實に感激に滿ちたもので飛行場に降り立つた使節團一行はこの大歡迎に感激した

パボン使節團長談

このたびの私らの來朝目的は泰國政府を代表して日泰兩國の友好關係をいよいよ緊密ならしめるためであり、本日の[illegible]

廿五日に入京

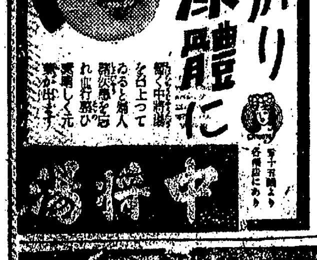
第一步に於て受けた熱烈なる歡迎に對すること深く感激してゐる、日本の風景はすばらしく、また戰時下とは思はれぬ程の整然たる現狀を見て、泰國民の驚嘆のほかはない、泰國民は日本國民を信じ大東亞共榮圏の確立に協力し一致協力日本とともに目的達成のため一意邁進せんとの堅き覺悟を決めてゐる、最後に宮中における歡待に對しては厚く感謝の意を表する次第である

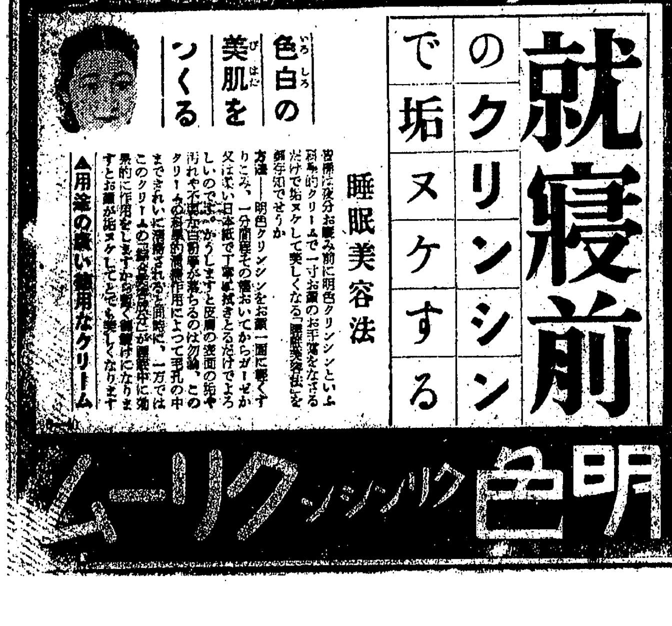
一行は午後六時卅分から廣多ホテルで開催された福岡縣、市、西部軍、西部軍司令部共同主催の歡迎晩餐會に臨み同夜は福岡のうへ廿三日午前十時廿四分急行列車で東京へ向つた

【東京電話】泰國慶祝使節は廿三日夕日本に到着することになつて居り、一行の滯京中の日程は左の通り

▲二十五日 午後三時四十五分東京驛着、宿舍帝國ホテル
▲二十六日 午前首相官邸、外相官邸參拜
▲二十七日 午前宮中參內記帳、午後外務省訪問
▲二十八日 千葉方面見學、東條首相晩餐會
▲二十九日 午前中陸海軍殉職兵式臨御、同夜日本國民大會
▲三十日 防空演習實見
▲五月一日 横須賀海軍關係病院の傷病兵見舞、夜は泰國大使主催晩餐會
▲二日 多摩御陵參拜、明治神宮參拜
▲三日 大日本佛教會歡迎
▲七日 退京

慶祝使節、福岡雁ノ巣飛行場着（福岡=中央立てるはパボン團長）





"しかと見て來い 戰ふ内地の雄姿"

南總督、學童參拜 團を激勵

[illegible]一行は父兄や學友たちの[illegible]んな見送りを受けて廿三日午後一時[illegible]に向つた、出發に先き立つて一同は午前八時[illegible]に參拜、[illegible]府に[illegible]の挨拶をなし[illegible]で南總督から[illegible]を述べた。[illegible]

「お前達强つか、代表[illegible]ばせつゝ、代表たちの平[illegible]は强つか」と代表たちの平[illegible]ねらる。代表たちは何れも元氣よく各自の平常を答へれば、總督は[illegible]

「お前達は[illegible]つかりと戰ふ日本の本當の姿を見て歸つて來い、旅行中は[illegible]者の教へをよく守り、[illegible]をつけ、病氣などせぬやう、元氣で行つて來い」と[illegible]

[illegible]の挨拶を述べ、[illegible]を終る。それより一行は水野[illegible]府民館における壯行會にのぞんだ【寫眞=本府における[illegible]の激勵】

契約一日に二萬五千件

朝鮮簡保、創設以來の新記錄

ぐん〳〵伸びる朝鮮簡易保險――本年度[illegible]三千五百萬圓を目指して[illegible]

贅澤品に封じ手

自動車の輸送を嚴禁

[illegible]輸送を行ふため[illegible]自動車の輸送統制に乘り出すことになり五月一日から實施される[illegible]と並行して特殊物資についてのみ輸送の制限を斷行することになつた、この輸送統制は[illegible]

[illegible]は許されない、從つてこれ等[illegible]

[illegible]ら酒石、[illegible]植木、[illegible]されないことになつてゐる

料理屋へは配給停止

食糧報國は節米からと道の斷

[illegible]

畏し兩陛下御拜

靖國神社臨時大祭の式次第

【東京電話】[illegible]に靖國神社臨時大祭は、及川[illegible]いよ〳〵廿三日の[illegible]について廿四日から五日間[illegible]

◆廿四日 大祭第一日 午前[illegible]

◆廿五日 大祭第二日 [illegible]

◆廿六日 大祭第三日 午前[illegible]

◆廿七日 大祭第四日 前日と同樣

◆廿八日 大祭第五日 [illegible]大祭の[illegible]

日本軍强いアル 御飯喰べるヨロシ

比島人、道に迷つた皇軍歡待

【〇〇基地にて近藤特派員發】バタアン半島ナチブ山で[illegible]

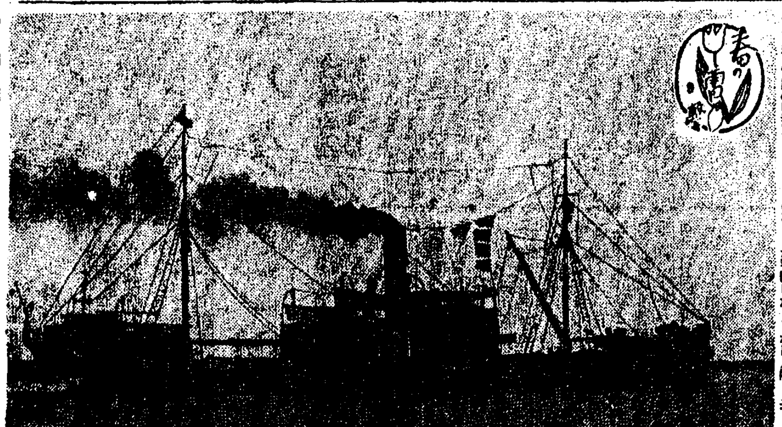
[illegible]つたのだらうから[illegible]三日三晩食はず飲まずで歩いた、[illegible]砲聲をたよりに進まうと思ふが聞えない、すると川に出たのだ[illegible]

[illegible]決めて川を渡つて行つた[illegible]イド・イン・ジャパンと記してあるではないか、[illegible]日本軍と知つてこれほど好意を示して呉れるのかと思ふと嬉しくてたまらない、[illegible]

[illegible]か?と肩をすぼめて後しざりする、[illegible]比島人にも日本人の氣持は判つてゐるのだ。[illegible]で詳細に教へて呉れたので[illegible]位置から皇軍の陣地まで[illegible]

「七つの海」の覇者

一昨年の九月だつたか、〇〇沖合百キロのところで大[illegible]



"腫瘍毒素について"

共榮圈の諸權威を感激させん

大澤城大教授の發表

昭和日本の[illegible]によつて[illegible]

德王席張總理訪問

[illegible]

弘濟町民の誠

[illegible]

殉國志士の招魂祭

京城府で執行

[illegible]

電車と衝突

[illegible]

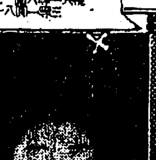
住宅月賦建築
第二不動産株式會社

ミヨシのワイシャツ

この一手
健康の保持に
「ホシミクローゼ」
酵母は優るビルツ劑
ホシミクローゼ

壽にアラスター
說明書無代進呈
軟膏

明日 三日間
新生新派
府民館



國民文學 四月號
連絡船(小說)
白雲(小說)……田中英光
色箱子(小說)
訪問(小說)
故鄉(小說)
野にて(詩)
合唱について(詩)……金鍾漢
粉雪(詩)……川端周三
特輯・新しき國民文藝の道
詩の誠實性について……佐藤清
戰爭のモラル……徐田馨
文藝時評(私の頁)……崔載瑞
國民演劇の樹立……朱永涉
日本基督教の誕生……松本卓夫
加藤武雄先生へ……李無影
佐藤春夫先生へ……金鍾漢
若き世代に與ふる書
70錢・人文社

多く 食ふより長く嚙め! 何でも嚙める强い歯つくれ
丹頂歯ブラシ
耐久力3倍の新銳歯ブラシ

下痢がつゞき困る方は
トモサンを

精力増進に
補血强壯
ユニートン
中央理化學研究所

南方の慰問袋に!
金鶴香水

許可品 本皮靴特賣!
櫻井富次郎商店

トモヱ鉛筆

高血圧に
リキシン
中風に

役立つ身體……いざといふ時
婦人もまた……
特別進呈

和漢合劑
富士胃腸藥
富士屋藥房

口中殺菌劑
カオール
國防には平素の健康!

淋疾にトリミド
三龍製藥社

母つね儀 四月二十二日午後三時三十分八十四歳の高齢を以て永眠致候間茲に生前の御厚誼を拜謝し此段謹告仕候

明るい 强い ナショナル電球
松下電器産業株式會社 電球事業部

朝鮮鐵道協會創立廿周年記念座談會（一）

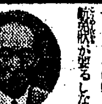
馬の背で釜山行

私鐵買收もポンと一蹴

朝鮮ホテルにて

一寸御挨拶申上げます。今回朝鮮鐵道協會の廿周年記念にあたりまして府内官鐵道を中心にいろいろな催しをなさつて居られますので、私の方も微力ながらこれに御協力申上げまして、朝鮮の交通運輸の將來のために幾分でも御參考に供したいと存じます。そこで本日は私の方の主催として古く朝鮮の鐵道に携はつてをられます皆さん方、又鐵道經營といふことに對しては隨分御熱心なさつた皆さん方から過去の苦い經驗から生れる思ひ出、或は苦心談、或は成功談さういつたものを忌憚なくお話しを願ひ、さうして現在の第一線で活躍してゐる人の御參考に供し、最後に五十年、百年後の朝鮮の交通といふやうなこと、夢でもよろしうございますからそれに觸れて頂きたいと思ひます。さういふ趣旨でこの催しを致しました。まづ飯泉さんあたりから一つお話し願ひます

飯泉　京釜線の敷設工事が始まつたのは確か明治卅六七年頃でせう。當時朝鮮に來るためには汽船か郵便船が要るしなかく厄介でした。私は當時瀨戶から三百トン位の船で釜山まで一週間位かゝりました。京城に着くまでに一週間もかゝりました。何故ならばその頃の船は鐵の船は稀で殆んど帆船ばかりで航行するのは夜だけで、瀨戶を出て下關で一泊し、釜山で一泊し、馬山、木浦、群山、仁川と各一晩づつるといふ調子ですから今頃と比べたら全く問題になりません



して朝鮮やら、小使やら、料理人やら頼れ、さうして馬の背には食器はもとより寢具も高山積んで行くのでありますけれども、それが途中に着くところに途中で往生ひなどをしまうから、すつかりなくなつてゐます

淸水　それは當時六おき錢でせうね

飯泉　白銅と穴あき錢です

藤本　積んで行く途中盜賊の樣なものに掠奪されるやうなことはありませんか

飯泉　そんなことはありません

嶋元　賀田さんは私鐵線のことについては相當詳しい筈ですから、一つその沿革といつたことについてお話し願ひます

嶋元　京釜線の測量をした人で今釜山に郵田といふ人がゐますが、その人の話によると、測量當時その組から飛行した[illegible]は札の代りになつたといふことですね

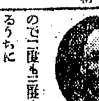
賀田　朝鮮で一番最初に敷設されたのは京仁線で、これはコールランがやつてゐました。その後京釜線が出來た際には山口多平、川上[illegible]などが非常に必要だといふので、朝鮮には非常な努力をされたのです。朝鮮[illegible]

飯泉　人夫賃といふのは當時は韓札の代りをつとめたもので、實に何今も話すやうに交通の不便なのには全く困りました。京城から釜山まで行くためには十二三日も要し、その間どうして行くかといふと第十二、三頭の[illegible]

【寫眞は座談會】

嶋元　私鐵線の[illegible]といふのはその後何遍か行つてゐますか

荻原　たしか昭和八年、それとも九年でしたか、私は阿部總監の頃政に關して上京したことがありますが、その當時の鐵道局の技術次官は山田さんで、その人の許に行つていろいろと陳情しましたところ、駄目だ、そんなものはこの財政では問題にならぬ



といふので一蹴された。初めて驚愕と申しますか、これでは駄目だといふので一度は三度も陳情を加へてゐるうちに

「それならば大藏省に行つて交渉して見ろ」

といふので、早速大藏省まで行つて、時の主計局長をつとめてゐた賀屋興宣さんの下で主計課長をつとめてゐた山路さんに會つて説明しましたところが、山路さんがいふのには

「君は一千萬圓で作つた會社を一千百萬圓で買へ」

といふか、そんな馬鹿な話があるか、南朝鮮鐵道が買收されて何年になる、既に五年にもなるやないか、その間に償却したのはどうするか」

といふのです。そこで私は

「それならば償却したものを計算に入れますが、その代り鐵道が買收されて五年にもなるから鐵道收益は二、三十錢で買つて償却しそれを郡内などの組上りを見てくれ」

戰における私鐵の創りはその後どうなつたか。私しも當時私鐵といふものは、さつぱり勢がなかつたわけでありますなぜならば當時の產業は殆んど農業だけです。鑛山とか工業といふものはないから朝鮮にちつとも振はなかつたものです。たゞ湖南から全州にかく鐵道と朝鮮北鐵道といふのが出來ただけでありましたところが大正八年ごろ寺内さんが總督にならられると私鐵の補助といふことが考へられ、勃興致しましたけれども、これも例の大正九年の經濟パニックによつて各私鐵は解散せんばかりの苦境に陥つた次第です。大正十二年に[illegible]、[illegible]いて[illegible]にした人でありましたから[illegible]といふやうな[illegible]のものを[illegible]いふ六社合同といふことを實現されそれが朝鮮鐵道株式會社といふものになつて現はれたのであります

ここにおいて初めて私鐵といふものが[illegible]における[illegible]となり、その後[illegible]の[illegible]は段々と發達して[illegible]にもなつて、[illegible]買收の議といふものが[illegible]ありまして、それからこの私鐵の[illegible]工業も起れば鑛山も開發されるといつた工合で漸く息づいたわけで、折つて今日に及んでゐることも忘れてはなりません

といふので卓越的な[illegible]と要求したところそれは宜ようところ、[illegible]したのより、その値上りの方が却て高くなつたわけであります。で初めは山路さんの下に動いてゐる人の村松といふのがいゝ[illegible]承知しなかつたが、結局は私らの言ふことになつた。そこでまた[illegible]に[illegible]つて六[illegible]が通るといふことだから[illegible]てくれといふです

出席者

賀田直治氏（朝鮮鐵道株式會社取締役）淸水幸太郎氏（京南鐵道取締役）飯泉幹太氏（元不二興業取締役）池田[illegible]氏（[illegible]理事）嶋元本社編輯局長、大森同[illegible]、[illegible]記者

つたところ今一度鐵道局に行けといふので、鐵道局に行つて[illegible]しましたが、とてもさつぱり問題にならない

「君いままでの鐵道に補助いてゐるか、なんの理由で買はねばならぬ」

と突込んで來ましたので、私は

「元來私鐵は國有鐵道として當然引きあげなければならない時に[illegible]は買收しなければならぬ」

と申しますと

「[illegible]時代は次から次へと[illegible]の[illegible]をしてゐるだろう、誰が經營したところで[illegible]開發に貢獻するところは同じだ、買はないく」

ここでも一蹴されたのでその必要性を一生懸命に説いたところ君も朝鮮から[illegible]けて陳[illegible]

淸水　最近は皆さまるで一驛して豫算を要求してくれといふ[illegible]が非常に多く押しかけて來ますが、それらの大部分は素人であるために驛はどこにでも設置出來るものと考へてゐるから困つたものです。いろく説明して初めて納得して歸りますが、中にはトンネル一本が三百萬圓位で出來るものならば、寄附してもよいといつて出る篤志家もある。後でトンネル一本に要する費用を聞いてびつくりして歸つて行きます

といふのでなんとか話をまとめて頂つたわけでありますが、その時に初めて朝鮮からいろくな交渉に出掛けて行く役人の苦労といふものをつくぐく知つたやうな次第です

嶋元　それから鐵道を敷設する際など一部の半島人の反對などはありませんでしたが

賀田　レールが家の上を通る際などは面倒でした

荻原　現實の問題として鐵道の敷に[illegible]といふところがありますが、その當時[illegible]の人達は鐵道を[illegible]に[illegible]ことは[illegible]だといつて[illegible]つたものです。だから現在でも[illegible]から二三キロ離れて[illegible]が[illegible]されてゐますが、それが現在では、どうか[illegible]をこちらに廻してくれといつて陳情してゐる有樣です

文化

大東亞青年團結【3】

上田龍男

朝鮮の青年は、この時に際し如何なる態度を確むべきであるか。それにはいろいろなことが考へられるであらう。然し何といつても光榮ある皇國臣民として體得した日本人になり、自己の良心を一つに傾注し上げる他に道はない。國民の[illegible]を忘つてはならない。國民生活を[illegible]し、神を祀り、生活を皇國中心の[illegible]によつて樹立し、日本の歴史、生活理想、その他日本たる所以を究め、これを自分の體験にまで結論し、その心の[illegible]が眞の[illegible]よりや

がて[illegible]に[illegible]化されて、その[illegible]による[illegible]がやむにやまれず外に[illegible]つて[illegible]するといふ[illegible]を經ねばならない。我々の[illegible]は大東亞共榮圏に散在するが、我々の[illegible]はあくまでも我々自身の心の中にあることを忘れてはならない。

ここまで考へ及ぶ時、我々は朝鮮の[illegible]青年の心を作る一つの[illegible]が絶えず必要であることを知るべきで、[illegible]の[illegible]を[illegible]へて[illegible]朝鮮青年を導く不斷の努力をすべきであ

生理不順

逆上・頭痛・耳鳴・冷込・不眠　皮膚弛緩・月經痛・更年期障碍

女性ホルモン劑使用の[illegible]　オイベスチン錠

一〇〇錠　二〇〇錠

武田長兵衞商店

本社寄託獻金

廿二日扱

國防獻金　陸軍

〔一千圓〕京城府[illegible]町[illegible]〔一千[illegible]〕[illegible]

【累計】金九十二萬五千五百三十一圓十錢也

皇軍慰問金

海軍[illegible]

九軍神顯彰金

【累計】金一萬六千二百七十八圓[illegible]

【累計】金二千[illegible]百七十[illegible]圓[illegible]

京日歌壇

吉井勇選

みんなみの空に向ひて[illegible]つる[illegible]　群南　櫻井松江

ぐとぬくぐとも湧き出づる涙[illegible]　仁川　城戶[illegible]子

討ちやるわがこの文を[illegible]に[illegible]の君は[illegible]ごとに讀みたまふらむ　京城　中村[illegible]

弱くなれつよく生きよとほげませど女の弱き[illegible]すべなし　同　山口智子

[illegible]はしのぶすがを求めをり忘れむとして忘れがたなく　新義州　細山[illegible]

[illegible]つ[illegible]やたらに[illegible]飛ばし[illegible]ふ[illegible]の[illegible]ある[illegible]　京城　山口[illegible]男

われと身を[illegible]つるを[illegible]り世に[illegible]てられしごと悲しみのわく

いたつきの[illegible]に[illegible]へて今日もまた[illegible]の[illegible]の[illegible]　同　砂田[illegible]

[illegible]の大き[illegible]の[illegible]を[illegible]り返し[illegible]　同　東木[illegible]

▲[illegible]▲京城日報社學藝部「京日歌壇」あて▲住所氏名明記のこと

不連續線

自愛

[illegible]には、大小[illegible]の[illegible]があるといふが、それが大東亞の中に入り、日本人[illegible]となるためには、一つの點に一人の日本人を送るとしても、二萬人の日本人を要し、一人なれば二十萬人、百人とすれば二百萬人を必要とする。

人は[illegible]あつても、あり[illegible]といふことを知らないのが今日の現狀において、人口[illegible]は[illegible]ないといふところで、各自の[illegible]を大切にするといふことが[illegible]へられる。

この[illegible]、[illegible]の不足から、メチールの[illegible]などを飲んで、[illegible]をやられる者がなかく多い。美ひごとでない問題である。

私の銃後日記

市内は歩まう

李淑卿

×月×日

お母さまの代りに買物に出た。明日はお母さまのお祭である。いろいろと欲しいものをつけたノートを持つて出たけれどお店にはその半分も[illegible]がなかつた。明日のお[illegible]は[illegible]なしのお祭のなるかも知れない。然しこの時局だから地下にゐらつしやるお母さまもきつとお赦し下さることと思ふ

×月×日

東京の[illegible]から[illegible]が來た。京城が好きに、[illegible]にいつた時にも味へなかつた一段上の喜びであつた。この間お友達に會つた「[illegible]を出てどうしてあんな學校へ入るか」といふ。私は何だか女子大學と名のつく所が好きらしい。人が何といはうと自分の正しいと思つた目的に向つてすゝみ抜かう。そしてこの戰時下の皆さまの為に一生懸命に勉強を研究しよう。

×月×日

一驛廻つてお[illegible]まで歩いて大驛前りに行つた。三驛位歩いて大驛前れた。でもひどく混んでゐる電車にばかり乘つてゐた私は、あの[illegible]院の川邊を[illegible]で歩いた。明日からは市内でも出來る限りは歩いて用を濟まさうと思つた。

文化だより

◇日曜美術講座　木村一五四[illegible]

◇京城府內[illegible]　廿六日（日）午後一時から[illegible]リ・フォルスト[illegible]、ポーラ・ネグリ主演新舞踊、マヅルカ（[illegible]）、東和映畫作品、竹、[illegible]

★明治座（廿七日から卅日まで）▲[illegible]・[illegible]ヤン・ジャック「[illegible]」ソリ・ゾーカル作品、[illegible]ヤシ主演「自由の[illegible]」▲クレール監督、[illegible]までの「[illegible]」

◇京城[illegible]會研究會　四月例會を來る二十八日（火）午後七時半から京城[illegible]で開催。[illegible]和物語[illegible]本居宣長の[illegible]の[illegible]がある。來會自由

◇多摩[illegible]會四月例行　五月三日（日）午前九時までに京城驛[illegible]二等待合室に集合。九時十分發列車で仁川へ。月尾島へ吟行。[illegible]會費一圓のほか汽車賃は自辨のこと

花柳章太郎ら新生新派　愈よあす開幕

花柳章太郎一行の新生新派の公演は愈よ廿四日から三日間京城府民館で午後五時から開演されるが、廿五日及び廿六日の兩日は午後一時から府民館[illegible]及び[illegible]、「[illegible]」「小指」を上演することになつた。[illegible]ことは皇軍將兵のお慈であると、公演中は毎日[illegible]に[illegible]を行ふ筈である

次週番組

★京城放送局第[illegible]放送（廿四日から卅日）

『仰げ大空』撮影を終る

朝映が朝鮮軍[illegible]の下に製作中の[illegible]『仰げ大空』はこのほど[illegible]を終り[illegible]の仕上げにかゝつた。[illegible]は五月初旬、封切公開は同月中旬の[illegible]

新刊紹介

◇[illegible]（[illegible]比古著）比律賓の[illegible]二十五ケ年間[illegible]に住した[illegible]が[illegible]にその[illegible]を示してゐる（一圓[illegible]）

◇文化の[illegible]（上泉秀信著）[illegible]は日本の文化を[illegible]（一圓[illegible]）東京・[illegible]

◇[illegible]の[illegible]（木田文[illegible]）[illegible]（一圓五十錢、東京・[illegible]）

三國志　785

吉川英治（作）　矢野橋村（畫）

赤壁の卷

不俱戴天（四）

（本文）

いざめた。

「[illegible]のおことばを[illegible]れたか。十日の[illegible]は[illegible]」

と仰せられた。

然し、若い[illegible]は、[illegible]つて、[illegible]した。

陣中の大[illegible]は、いちどに[illegible]して、[illegible]をはらした。あわてふためく[illegible]を[illegible]して、

「思ひ知つたか」

と、四角八面に分れ[illegible]つた。

[illegible]の[illegible]、ぜひなく[illegible]から聞いて出たが

「[illegible]すな、[illegible]すな」

と、大聲で止めてばかりゐた。

すると、[illegible]の[illegible]から[illegible]として、[illegible]の[illegible]、[illegible]のひびき。天地を[illegible]せ、

「[illegible]これにあり」

と、一[illegible]の[illegible]が[illegible]いてくる。

いさゝかたちろいて、[illegible]をかため直さうとする間もなく

「たいへんだ、[illegible]が、[illegible]を[illegible]つた」

と、いふ[illegible]。

「まづい[illegible]」

[illegible]を[illegible]らしたときは[illegible]してゐる。どう[illegible]して出たかしれない[illegible]

[illegible]

中風・高血壓の人に告ぐ

「カイコ蠶兒」と「キリン」で作り飲むとスグ全體へ廻り効めの早い

中風藥　龍神

右試驗と説明書無代進呈す

大谷[illegible]　佐田屋本家

急ぎの整容に

重寶比の上なしです一品で白粉とクリームの効果を兼ね具へて居ますから、素肌にデカに伸せば、スグ美しいお化粧が仕上ります。

レートメリー

肌色・白色・オークル

大陸劇場

廿四日大公開

モンパルナスの夜

アリ・ボール　インキシノフ　ジナ・マネエ　ガストン・ジャッケ

「望郷」のジュリアン・デュヴィヴィエ監督

丸山和歌子　歌謡ショウ

と菅原憲明

その樂團　特別出演

大東亞共榮圏に飾る音樂ご歌ご踊りの大豪華版！

弱體と病體に

ネオ　ネオネオ[illegible]をのむと、まづ[illegible]の工合がとてもよくなる。すこし食べ過ぎると苦しい、[illegible]なやうな[illegible]、[illegible]い水が込みあげる。時々[illegible]がある。[illegible]がつくかと[illegible]ふと[illegible]下[illegible]する――から[illegible]もよく消す。

これは、ネオネオ[illegible]が[illegible]へるからで、そのため[illegible]も[illegible]、何を食べても美味くなる。

さらに、この[illegible]には[illegible]、[illegible]作用があるので、食べたものは無駄なく血肉となる。なほ、[illegible]の中にも[illegible]な[illegible]が含まれてゐるので、[illegible]、血は[illegible]し、[illegible]つきはシツカリとなり、[illegible]から[illegible]が付き、病弱な[illegible]は次第に丈夫になつてくる。

藥價　約一月分[illegible]

[illegible]

京城寶塚劇場

●頭痛にノーシン●

朝鮮總督府認定映畫　同時上映

龍宮の幻想

24日より

自由の青空

改題「自由を我等に」

鬼才ルネ・クレール不朽の名作!!

痛烈な諷刺と新鮮な香りと美しいリズムに充ちた音樂喜劇!!

フランス・トービス作品　東和商事提供

驚異　第五列の恐怖

アンリ・マルシャン　レイモン・コルディ　コーラ・フランス　共演

青春舞踊

浮らかなスキーの歡びすこやかな肉體の魅惑を雪に描く青春の讚歌！

クリスチャン・ジャック監督

アンリ・プレエル　シャルパン　共演

60セン

都藥房淋藥

淋疾・ト婦人病ニハ

快治

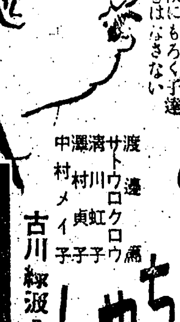
東寶若劇

古川緑波主演

渡邊篤　サトウ・ロクロウ　清川虹子　澤村貞子　中村メイ子

24日より

思ひ出の傑作



ロッパの笑ひはロッパの悲劇はほんとうに私達の生活をまともにきつき描いて居ります！すさまじい嵐のかゝる中で泣し、も痛々しけれど赤ちゃんはやもあはれにもまた人の子ッパにはもろくはかなき違位ロ[illegible]なない

駄馬ッ子ちやん

エノケンのざんぎり金太

頭一節

榎本健一主演

中村是好・如月寛多　柳田貞一・宏川光子

山本嘉次郎演出

さてもちやつきり金太の好い沖の波を[illegible]けて颯爽と登場するざんぎり金太の大活躍

思ひ出もなつかしき東寶映畫

春を送る喜劇傑作二本立週間

農耕地適正配分
法的根據の附與が先決
知事會議に於て提案さる

農耕地の適正配分と中入耕作の整理によつて農家の經營能力と耕作面積の間に均衡を保たせ農家ならびに土地生産力の高度化を圖ることは食糧增産方策を完遂するうへに不可缺の要件で…地方官廳では積極的に耕作地の再配分に着手しつゝあるが、農村における小作權を繞る慣行的觀念は根強いものがあり、これを強行するためには強力なる法的根據を有するのでなければ諸々な困難を伴ふ狀態にあるが、これが打開策につき知事會議において慶北、平南兩知事より「農耕地適正配分に關する法令制定」につき緊急提案が提出されたことは頗る注目に値する。[illegible]

中小商工對策委員 近く銓衡に着手

[illegible]

業態別統制會 設立命令公布さる
近く設立委員會を開催

【東京電話】さる十八日公布された金融統制團體令に基づき大藏省では廿三日省令をもつて左の如く新に設立せらるべき業態別統制會の會員たる資格を有するものを指定すると同時にそれぞれ設立委員を任命することになつたが、今回設立命令の發せられるのは十業態別統制會のうち組合金融統制會を除く九統制會で、右に基づき各統制會の設立委員會は近くそれぞれ開催、同統制會は各統制會とも大體來月中旬の見込みである

◇各業態別統制會の會員たる資格を有するものの指定

[illegible]

海南島の開發
愈よ軌道に乘る
鴨電社長久保田豐氏語る

【釜山電話】鴨綠江水電社長久保田豐氏は廿三日朝釜山着「ひかり」で海南島から歸城したが左の如く語る

◇…海南島の鐵礦開發もいよいよ軌道に乘つて來た。[illegible]

◇…半島から連れて行つた半島人勞務者は[illegible]

◇…更に將來的な鑛成と鐵の向上等に[illegible]

滿洲雜穀の鮮內輸入 受渡方法を協議
內鮮滿連絡會議開催

[illegible]

京城商工相談所 五支所設置

[illegible]

綿糸輸出計畫の態勢完了す

[illegible]

北支に大製鐵所設立 資本金は一億圓

[illegible]

寢具の販賣價格 廿三日官報で告示

[illegible]

朝鮮取引所 一般取引員
北川俊一商店
京城府黃金町二ノ一九九
電話本局(2) 3536・4907 番 / 6534・7081 番
電信略號 (キ・又ハ・キタ) / (ケイセウキタカワ)

鮮產既成服 第五回査定

[illegible]

北鮮製紙一割据置

[illegible]

日經聯總會

[illegible]

朝鮮電力總會

[illegible]

株式 押目買ひ 堅調

前場 [illegible]

後場 [illegible]

照明彈

[illegible]

實物 部分高

[illegible]

指導將棋 第八回

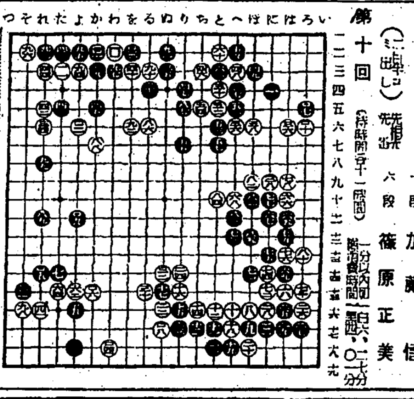
段八 土居市太郎 △ / 段二 富澤傳助 ▲

木村名人講評

[illegible]

七段陣 五六段陣 對抗大棋戰 第十回

七段 加藤信 / 六段 篠原正美



攻防の絶好點 岩本薰

[illegible]

三月二日抽籤(其ノ八) 貯蓄報國債券當籤番號表

(番號表中太字ハ同別括弧內ハ割增等級並金額ヲ示ス)

(大藏省・日本勸業銀行)

割增金第六回轉キ(割增金ナキ分)

								70009	87588	96732
								70774	87999	97637
								70945	88183	97919
								71526	88765	98611
								72692	88896	99944
								72855	88900	
								73312	89148	
								74403	89264	
								74734	90383	
								74745	90908	
								76115	91380	
								76576	91742	
7107	13568	23341	31381	36764	46451	55750	62411	76829	92314	
7588	13973	23507	32230	37599	46947	56071	62612	78399	92442	
8023	14167	23631	32308	37789	47436	56181	63276	78421	92508	
8511	14711	24817	32583	38473	47808	56203	65172	78545	92584	
9364	15177	26406	32675	38564	49046	56471	65285	79659	92589	
10315	15731	27018	32789	40424	49629	57068	65281	83047	92760	
10340	17971	27453	33598	40625	51116	59493	65352	83123	93292	
10716	18984	28440	33647	41074	52932	59558	66445	83269	93311	
11943	19719	28706	34340	41224	52960	60861	66855	85993	93345	
12299	19910	29348	34740	41846	53537	61050	67175	86135	94077	
13083	19973	30208	34880	44960	53679	61081	67992	86312	94486	
13212	20950	30336	34984	45227	53795	61567	68323	86734	95173	
13509	22418	31136	35297	46071	55612	62087	68451	86830	95517	

7

五百圓	61434	3495	17065	29346	40152	58694	73062	95292
8698	63112	4273	18244	29422	40540	58874	74125	95543
五拾圓	63101	4377	18790	29634	41512	60001	74709	95833
21369	65958	5251	19053	29749	41909	60072	75338	96568
30900	66142	5299	19247	30440	41934	60106	76332	97465
52787	67798	6287	20142	30864	43361	60245	81894	98189
五圓	69529	7329	20407	31535	43404	60796	82717	98281
5116	73028	8635	20733	31573	44497	60884	82823	99806
5745	74420	9043	20872	31786	45950	62322	84232	
9704	80636	9828	22554	32183	46097	63024	84350	
10820	81360	10023	22612	33130	47099	63790	84357	
12219	82159	10438	22685	33785	47166	63843	84637	
17681	82377	10627	23120	34193	47439	63924	85105	
20952	94974	10723	23174	34536	48227	64112	86197	
37175	96242	11759	23320	35001	49311	65039	86499	
34472	割增金ナキ分	12329	23599	36051	49831	65164	86940	
40584	236	12543	23776	36658	51346	66383	87194	
41643	267	12996	24023	38618	51448	67991	90145	
44372	438	13723	25589	38911	52303	67993	90929	
57263	975	14287	25626	39387	52310	68006	91379	
57446	1586	14970	25779	39522	55541	68832	91909	
58198	1669	15568	26542	39626	55639	69702	92298	
	2806	15928	27119	39699	56758	70457	92763	
	3354	16504	27960	39817	56800	70959	93155	
		16655	28996	39848	58215	71493	93186	

8

五百圓	49462	4817	20725	36025	51952	72260	84439	94603
1828	51041	5421	21408	36863	52410	72458	84498	94979
五拾圓	54469	5449	21632	36986	52592	73052	84891	97600
40175	57203	6712	22459	38344	52735	73417	85457	98365
54814	57304	6722	22593	38378	54564	74230	85483	98382
78771	62553	6879	23183	38461	54775	74419	86887	98702
五圓	72011	6996	23708	41184	55687	74509	87647	99356
7099	73995	8440	24037	41908	57087	74776	87842	99924
10444	80555	8707	24768	42258	58225	75054	88008	
15531	84934	9065	25616	43508	58792	75363	88225	
18609	90750	10006	28117	45052	58922	75854	88405	
22665	91719	10699	28182	45206	59487	76695	89062	
25576	94578	11083	29581	45544	61577	76900	89088	
26032	98806	14364	29725	45545	63634	77137	89237	
28352	99819	15243	30164	46021	64937	77138	89736	
29913	割增金ナキ分	15369	30708	46351	65201	77356	90101	
32862	279	16198	30759	46774	65333	78055	91416	
35684	321	17025	31101	47285	66436	79770	91425	
39420	412	17229	31291	47584	67040	80149	91506	
43603	1149	18081	32392	47851	67095	80557	91967	
43803	1757	18128	32511	48911	67875	81741	92313	
48600	3016	19039	32690	49196	69289	82182	92419	
	4027	19498	34680	49595	69421	82948	92491	
	4219	19682	35262	50679	69724	83082	93360	
		20002	36011	50776	70908	83347	94124	

11

壹千圓	49232	2674	18426	31002	48693
94834	50884	3342	19568	34414	49551
壹百圓	56833	3784	19575	34646	51057
5498	60786	4340	19724	35257	51526
63551	61065	4824	20099	35740	51829
67711	61827	5740	20387	35868	52520
拾圓	64199	6491	20940	36819	52843
4771	72256	6695	20981	36866	53058
5421	76330	7695	21027	37332	54419
10448	78760	7936	21359	37909	54430
11104	79703	9848	21686	38314	54532
11445	81258	10247	21878	38466	54874
25204	87591	10366	21889	39017	55598
26771	92007	11637	22444	40006	55665
28511	97745	11967	23073	40668	55905
33487	割增金ナキ分	12210	23078	41276	56225
33882	22	12212	23713	42643	56651
34669	315	12302	24589	42863	57484
37906	367	12499	24777	43065	58119
39398	1076	13719	27108	43958	58636
45831	1367	14106	27359	44586	60357
47251	1473	15874	29079	45853	61024
	2266	16427	29271	46293	61775
	2667	16578	29398	46888	62928
		17904	29795	47570	以下次號

公債 株式 金融
藤本ビルブローカー證券
京城府黃金町二丁目

錠劑 わかもと
戰ひぬく力!
それは錠劑わかもとのビタミンBと消化酵素の強力な效果で經濟された強靭な體力と、完全な榮養の充實から振ひ起る體力だ

謝罪廣告
松元辰夫

花柳病專門 恒松醫院

株 清野證券 實物 株
朝鮮取引所一般取引員
古野取引店

朝鮮證券取引所最古の老舖
白井友之助商店
證券投資 銃後の報國

短期 株現
內海清藏商店
京城明治町

朝鮮取引所 一般取引員
源
山本源作商店
有價證券現物賣買
京城府明治町一丁目 電話本局五一九一番
滿洲山源證券株式會社 奉天加茂町八號

有價證券賣買
株式賣買は 是非當店へ
高橋國基商店

朝鮮取引所實物取引員
三和株式現物店
京城府明治町一丁目

證券 報國
二田原商店
朝取一般取引員

東亞證券
朝取一般取引員

不動產競賣公告

[illegible]

登記公告

[illegible]